

令和3年度

主要施策成果報告書
(一般会計・特別会計)

尾張旭市

令和3年度決算に係る主要施策の成果について

令和3年度一般会計及び特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、令和3年度決算に係る主要施策の成果について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により提出します。

令和4年8月30日

尾張旭市長 森 和 実

目 次

1	令和3年度決算総括表	1
2	令和3年度一般会計歳入歳出決算	2
	(1) 歳入決算の状況	2
	(2) 歳出決算の状況(性質別)	3
	(3) 人件費の状況	4
3	普通会計決算に基づく財政力及び財政構造の状況	5
	(1) 決算収支の状況	5
	(2) 財政力及び財政構造の状況	5
4	一般会計決算に係る主要施策の成果	6
	総務費	6
	民生費	17
	衛生費	30
	農林水産業費	34
	商工費	36
	土木費	38
	消防費	41
	教育費	42
5	特別会計決算に係る主要施策の成果	54
	国民健康保険特別会計	54
	土地取得特別会計	56
	旭平和墓園事業特別会計	56
	介護保険特別会計	57
	後期高齢者医療特別会計	59
6	資料編	61

1 令和3年度決算総括表

(歳入)

(単位 千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	差引増減	増減率(%)	
一 般 会 計	30,405,513	35,791,761	△ 5,386,248	△ 15.0	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,916,568	6,483,567	433,001	6.7
	土 地 取 得	173,346	188,506	△ 15,160	△ 8.0
	旭 平 和 墓 園 事 業	31,884	68,656	△ 36,772	△ 53.6
	介 護 保 険	5,643,303	5,602,211	41,092	0.7
	後 期 高 齢 者 医 療	1,357,432	1,341,170	16,262	1.2
	小 計	14,122,534	13,684,111	438,423	3.2
合 計	44,528,047	49,475,872	△ 4,947,825	△ 10.0	

(歳出)

(単位 千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	差引増減	増減率(%)	
一 般 会 計	28,738,455	34,849,091	△ 6,110,636	△ 17.5	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,707,610	6,402,937	304,673	4.8
	土 地 取 得	173,346	188,506	△ 15,160	△ 8.0
	旭 平 和 墓 園 事 業	30,484	67,073	△ 36,589	△ 54.6
	介 護 保 険	5,594,557	5,521,859	72,698	1.3
	後 期 高 齢 者 医 療	1,350,915	1,335,054	15,861	1.2
	小 計	13,856,911	13,515,430	341,481	2.5
合 計	42,595,366	48,364,521	△ 5,769,155	△ 11.9	

各表の金額及び比率は、表示単位未満を四捨五入しているため、内訳と合計等が一致しない場合があります。

2 令和3年度一般会計歳入歳出決算

(1) 歳入決算の状況

(単位 千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		差引増減	増減率 (%)
	決算額	構成比 (%)	決算額	構成比 (%)		
市 税	12,458,944	41.0	12,563,448	35.1	△ 104,504	△ 0.8
地 方 譲 与 税	181,528	0.6	178,558	0.5	2,970	1.7
利 子 割 交 付 金	9,002	0.0	13,941	0.0	△ 4,939	△ 35.4
配 当 割 交 付 金	110,379	0.4	81,625	0.2	28,754	35.2
株式等譲渡所得割交付金	125,987	0.4	76,975	0.2	49,012	63.7
法 人 事 業 税 交 付 金	99,539	0.3	40,245	0.1	59,294	147.3
地 方 消 費 税 交 付 金	1,827,587	6.0	1,659,851	4.6	167,736	10.1
ゴルフ場利用税交付金	20,308	0.1	17,995	0.1	2,313	12.9
環 境 性 能 割 交 付 金	33,443	0.1	34,792	0.1	△ 1,349	△ 3.9
地 方 特 例 交 付 金	194,597	0.6	128,150	0.4	66,447	51.9
地 方 交 付 税	2,051,582	6.7	1,282,674	3.6	768,908	59.9
交通安全対策特別交付金	12,193	0.0	13,378	0.0	△ 1,185	△ 8.9
分 担 金 及 び 負 担 金	45,834	0.2	50,553	0.1	△ 4,719	△ 9.3
使 用 料 及 び 手 数 料	300,300	1.0	303,924	0.8	△ 3,624	△ 1.2
国 庫 支 出 金	6,505,162	21.4	12,593,136	35.2	△ 6,087,974	△ 48.3
県 支 出 金	1,762,182	5.8	1,816,759	5.1	△ 54,577	△ 3.0
財 産 収 入	35,929	0.1	374,469	1.0	△ 338,540	△ 90.4
寄 附 金	14,310	0.0	15,068	0.0	△ 758	△ 5.0
繰 入 金	227,848	0.7	488,690	1.4	△ 260,842	△ 53.4
繰 越 金	942,670	3.1	885,187	2.5	57,483	6.5
諸 収 入	923,133	3.0	818,404	2.3	104,729	12.8
市 債	2,523,053	8.3	2,353,938	6.6	169,115	7.2
自動車取得税交付金	3	0.0	0	—	3	皆増
歳 入 合 計	30,405,513	100.0	35,791,761	100.0	△ 5,386,248	△ 15.0

(2) 歳出決算の状況(性質別)

(単位 千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		差引増減	増減率 (%)
	決算額	構成比 (%)	決算額	構成比 (%)		
人 件 費	5,347,763	18.6	5,223,480	15.0	124,283	2.4
うち職員給	3,163,270	11.0	3,101,175	8.9	62,095	2.0
扶 助 費	7,361,172	25.6	5,479,003	15.7	1,882,169	34.4
公債費						
元利償還金	1,701,519	5.9	1,601,392	4.6	100,127	6.3
一時借入金利子	2	0.0	0	—	2	皆増
物 件 費	5,188,782	18.1	4,463,977	12.8	724,805	16.2
維 持 補 修 費	143,704	0.5	160,200	0.5	△ 16,496	△ 10.3
補 助 費 等	2,236,201	7.8	11,115,973	31.9	△ 8,879,772	△ 79.9
積 立 金	1,081,332	3.8	647,461	1.9	433,871	67.0
投資及び出資金・貸付金	339,730	1.2	324,600	0.9	15,130	4.7
繰 出 金	2,602,651	9.1	2,618,748	7.5	△ 16,097	△ 0.6
普 通 建 設 事 業 費	2,735,531	9.5	3,213,692	9.2	△ 478,161	△ 14.9
うち補助事業費	1,159,224	4.0	1,311,776	3.8	△ 152,552	△ 11.6
うち単独事業費	1,576,307	5.5	1,901,916	5.5	△ 325,609	△ 17.1
うち県営事業負担金	0	—	0	—	0	—
うち同級他団体施行事業負担金	0	—	0	—	0	—
災 害 復 旧 事 業 費	68	0.0	565	0.0	△ 497	△ 88.0
歳 出 合 計	28,738,455	100.0	34,849,091	100.0	△ 6,110,636	△ 17.5

区分は、地方財政状況調査（決算統計）の例による。

(3) 人件費の状況

総括

(単位 千円)

区 分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	差引増減	増減率 (%)
報 酬	832,794	794,750	38,044	4.8
給 料	2,025,685	1,994,834	30,851	1.5
職 員 手 当 等	1,496,365	1,403,219	93,146	6.6
共 済 費	1,113,845	1,102,987	10,858	1.0
合 計	5,468,689	5,295,790	172,899	3.3

※ この人件費は、特別職、一般職及び会計年度任用職員の報酬、給料、職員手当等及び共済費

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位 千円)

区 分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	差引増減	増減率 (%)
報 酬	93,756	95,130	△ 1,374	△ 1.4
給 料	2,025,685	1,994,834	30,851	1.5
職 員 手 当 等	1,386,655	1,333,401	53,254	4.0
共 済 費	1,009,098	1,010,397	△ 1,299	△ 0.1
合 計	4,515,195	4,433,763	81,432	1.8

イ 会計年度任用職員

(単位 千円)

区 分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	差引増減	増減率 (%)
報 酬	739,038	699,620	39,418	5.6
給 料	—	—	—	—
職 員 手 当 等	109,709	69,818	39,891	57.1
共 済 費	104,746	92,590	12,156	13.1
合 計	953,494	862,027	91,467	10.6

3 普通会計決算に基づく財政力、財政構造の状況

(1) 決算収支の状況

(単位 千円)

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	翌年度に繰越すべき財源	実質収支
令和3年度	30,381,271	28,712,813	1,668,458	490,894	1,177,564
令和2年度	35,800,042	34,855,790	944,252	287,375	656,877

	単年度収支	積立金 (財政調整基金)	繰上償還金	基金取崩し額 (財政調整基金)	実質単年度収支
令和3年度	520,687	649,377	0	0	1,170,064
令和2年度	55,475	301,866	0	300,000	57,341

(2) 財政力及び財政構造の状況

区 分	令和3年度	令和2年度	
基準財政収入額	10,604,478千円	10,701,680千円	
基準財政需要額	12,445,802千円	11,794,495千円	
標準税収入額等	13,505,858千円	13,650,088千円	
標準財政規模	16,911,268千円	15,675,233千円	
うち臨時財政対策債発行可能額	1,552,953千円	938,356千円	
財政力指数	3年平均	0.894	0.919
	単年度	0.852	0.907
実質収支比率	7.0%	4.2%	
公債費比率	4.9%	5.0%	
経常収支比率	80.7%(88.5%)	87.1%(92.6%)	

※ 経常収支比率の()内の数値は、減収補填債特例分及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた比率

4 一般会計決算に係る主要施策の成果

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 市民活動費	担当課	市民活動課
事務事業名	71-0101 地域コミュニティ活性化事業				予算現額	27,215,000 円	
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	25,632,806	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	0	0	0	0	0	25,632,806	
<p>目的 自治会・町内会活動の活発化や、加入を促進することにより、地域コミュニティの振興を図る。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ活動推進補助金(100万円+町内会×2千円+加入世帯数×230円で算出した額) 対象：9連合自治会(主な補助事業：防災事業、環境事業、備品整備事業等) ○自治会等助成金(加入世帯数×350円で算出した額) 対象：68自治会等(主な助成事業：防犯パトロール活動、環境美化活動、防災活動等) ○自治会等活動促進助成金(申請書類とプレゼンテーションの評価により対象経費の1/2以内で上限は10万円) 対象：応募された5自治会等(主な助成事業：環境改善事業、地区間交流事業、防災事業等) ○校区担当職員を全小学校区(9校区)に配置し、地域活動の支援を実施した。 </p> <p>成果及び今後の取組 各自治会等において、新型コロナウイルス対策を踏まえ、様々な活動を行った。また、活動の手引書となる自治会ハンドブックを作成し全自治会長等に配布した。 今後は、自治会ハンドブックと連合自治会長に貸与するタブレットを活用して、自治会活動のデジタル化を推進し、役員等の負担軽減と地域コミュニティの活性化に繋げていく。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 市民活動費	担当課	多様性推進課
事務事業名	72-0301 国際交流事業				予算現額	1,285,000 円	
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	1,275,347	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	1,275,347	
<p>目的 市民及び外国人が互いに尊重し多様な価値観を認め合う社会を目指す。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○2005年日本国際博覧会(愛知万博)の「一市町村・一国フレンドシップ事業」をきっかけに交流のあったトンガ王国が、1月15日に発生した大規模噴火で被災したことから、トンガ王国への支援をした。 ・募金及びメッセージ募集を行い、大使館を通じてトンガ王国へ贈呈した。 募金額 854,840円、 募集メッセージ 75件 ・市からトンガ王国災害復興支援金を贈呈 支援金額 1,000,000円 ○尾張旭市国際交流事業補助金を尾張旭国際交流会へ交付した。 交付金額 200,000円 </p> <p>成果及び今後の取組 トンガ王国への支援では、復興を願う数多くの人々から募金やメッセージが集まった。引き続き、同国との草の根の友好関係を継続する。 今後も、尾張旭国際交流会と連携しながら、国際交流事業を進める。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 市民活動費	担当課	多様性推進課
事務事業名	73-0101 男女共同参画推進事業					予算現額	760,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	618,303	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(223,009)	70,000	70,000	0	0	478,303	
<p>目的 各種啓発事業及び第2次尾張旭市男女共同参画プランの進捗管理などを行うことにより、性別に関係なく、自分の生き方を自由に選択し、家庭・地域・職場で男女がお互いに協力し、喜びも責任も分かち合うことができる「男女共同参画社会の実現」を目指す。</p> <p>実施内容 ○各種啓発事業を実施した。 ・子育て相談課と合同で、子育て支援・男女共同参画推進フォーラムを開催した。(参加者163人) ・男女共同参画講座の開催(3回、参加者延べ129人) ・パネル展示、DV等相談先啓発カードの設置、デートDV防止啓発物品の配布 ○プラン関連事業の令和2年度実施状況及び評価をまとめ、年次報告書として公表した。</p> <p>成果及び今後の取組 男女共同参画講座の開催や年次報告書の公表を通じて、多くの市民に男女共同参画についての理解を促進した。 今後も、第2次尾張旭市男女共同参画プラン中間見直し版に基づき各種事業を推進する。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 広報広聴費	担当課	広報広聴課
事務事業名	81-0101 広報誌発行业務					予算現額	44,170,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	42,502,393	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	42,502,393	
<p>目的 「広報おわりあさひ」を発行し、行政全般に関わる事業の概要や方針などの情報を市民に提供することで、市政の周知・啓発の推進や市民との情報共有を図る。</p> <p>実施内容 ○月2回(1日号・15日号)発行し、広報配達員及びシルバー人材センターにより全戸配布した。 令和3年度発行部数(令和3年4月15日号～令和4年4月1日号):864,807部 ○1日号は行政情報や主要事業の特集を中心に、15日号は市民参加のコーナーやカラー誌面を意識した編集を心掛け、紙媒体の特性を生かすような誌面作りを行った。 ○若年層にも読んでもらえるように、5月15日号から広報誌をリニューアルして発行した。 ○新型コロナウイルス感染症関連情報を掲載し、市民・市内事業者等へ支援策や感染症防止対策、ワクチン接種などについての情報提供を行った。</p> <p>成果及び今後の取組 市民へ必要な行政情報を提供することができた。 情報発信手段の多様化を踏まえ、令和4年度は今後の広報誌のあり方を検討する。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 広報広聴費	担当課	広報広聴課
事務事業名	81-0102 市PR行政情報提供事業					予算現額	12,724,100 円
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	12,651,320	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(6,898,100)	0	0	0	199,400	12,451,920	
							※あさびーグッズ等販売収入
目的							
市民が市政情報を得る手段の充実を図るとともに、市政の周知・啓発を通して、市民との情報共有を図る。また、市イメージキャラクターあさびーを活用し、市への関心や愛着を持ってもらう。							
実施内容							
○行政情報番組「あさチャン」により、市政情報やイベントなどの旬な話題をグリーンシティケーブルテレビで放送した。 放送回数：月2回更新（1日・15日）、1日6回放送、10分番組							
○2体のエアースタンドあさびー着ぐるみなどを貸し出し、市内外の方にPRした。 利用回数：着ぐるみ（14回）							
○市制50周年記念市勢要覧を作成し、配布した。（繰越）							
○市制50周年記念記録映像を作成し、公共施設等で放送した。（繰越）							
○ホームページのほか、LINE、Facebook、TwitterなどのSNSで情報発信した。							
成果及び今後の取組							
様々なツールを活用した情報発信や、市イメージキャラクターを活用し、市民には市への愛着を持ってもらい、市外の方には本市を知ってもらう機会が提供できた。 今後は、より魅力ある番組になるように行政情報番組「あさチャン」をリニューアルするとともに、引き続き、市民や市外の方へ積極的に市政情報の発信・PRを行う。							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 財政管理費	担当課	財政課
事務事業名	82-0966 尾張旭まちづくり応援寄附金管理事業					予算現額	8,871,000 円
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	8,861,539	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	5,000,148	3,861,391	
							※尾張旭まちづくり応援寄附金など
目的							
ふるさと納税制度を通じて、市内事業者の活性化を進めるとともに、本市の魅力を発信しながら、寄附金の増加を図る。							
実施内容							
○ふるさと納税ポータルサイトを通じて、寄附金を募集した。 まちづくり応援寄附金 474件、12,273,470円（前年比+90件、+7,731,470円）							
○新商品開発チャレンジ事業者補助事業など、市内事業者との連携により、返礼品の種類を48品目から61品目に拡充した。							
○令和3年12月からふるさと納税ポータルサイトを新たに追加した。							
成果及び今後の取組							
まちづくり応援寄附金の寄附実績は、令和2年度の384件、4,542,000円に比べ、件数、金額ともに増加した。 今後も、返礼品の種類やふるさと納税ポータルサイトを拡充することで、寄附金の増加を図る。							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 財産管理費	担当課	財政課（暮らし政策課）
事務事業名	71-0202 スカイワードあさひ・旭城維持管理事業					予算現額	259,743,000 円
令和3年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	250,307,943	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	0	169,200,000	20,000,000	61,107,943	
※公共施設整備基金繰入金							
目的							
スカイワードあさひ及び旭城の適切な維持管理を行うとともに、施設の利用促進及び有効活用を図る。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○基本協定書に基づき、指定管理者と年度協定を締結し、管理運営などを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 代表団体：コニックス株式会社、構成団体：株式会社アルファスポーツ ・指定期間 平成31年度～令和5年度 ○施設利用者 91,533人 ○使用料（指定管理者の収入） 6,997,550円（うち減免分2,830,480円） ○外壁等改修工事（外壁改修、イベント広場外構改修、階段通路改修、展望室内装改修）を実施した。 							
成果及び今後の取組							
<p>指定管理者による施設の維持管理が適切に行われるとともに、独自性のある自主事業の展開などを通じて、利用者サービスの向上及び運営の効率化が図られた。また、外壁等改修工事の実施により、施設の安全性確保及び長寿命化が図られた。</p> <p>今後は、施設の老朽化を踏まえ、個別施設計画に基づき、適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。令和4年度は、高圧受電設備の修繕を実施する。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 財産管理費	担当課	財政課
事務事業名	72-0201 尾張あさひ苑維持管理事業					予算現額	109,853,374 円
令和3年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	105,294,333	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
（うち繰越）	(32,348,000)	0	0	0	1,020,000	104,274,333	
※まちづくり応援基金繰入金など							
目的							
保養センター尾張あさひ苑を良好な状態に保つための維持管理を行うとともに、保養・憩い・交流の場として市民等の利用促進を図る。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者による施設管理 29,981,000円（指定管理料） <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：尾張旭市施設管理協会 ・指定期間：令和3年度～令和12年度 ・営業日数：291日 ・施設利用者：5,337人（宿泊3,680人、日帰り1,657人） ○新型コロナウイルス対策 75,228,243円（うち32,348,000円は繰越明許費） <ul style="list-style-type: none"> ・尾張あさひ苑利用促進事業費助成金（繰越明許費） 8,548,000円 ・空調設備改修工事（繰越明許費） 23,800,000円 ・新型コロナウイルス感染拡大防止協力金 5,989,000円 ・新型コロナウイルス対策施設改修工事 35,981,000円 							
成果及び今後の取組							
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度に引き続き宿泊者数は予定人数7,800人に対し、実績3,680人と大幅に減少した。</p> <p>「ウェルカムベビーのお宿」認定取得により、子育てファミリーの誘客にも力を入れ、利用者数の増加を図り、安定経営ができるよう市と指定管理者で共同して利用促進の取組を進める。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 企画費	担当課	企画課
事務事業名	82-0110 総合計画策定事業				予算現額	1,200,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	1,193,500	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	1,193,500	
<p>目的 総合的かつ計画的に市政運営を図るため、今後の長期的なまちづくりの指針となる次期総合計画を策定する。</p> <p>実施内容 ○現在の総合計画に対する認知状況や、次期総合計画の必要性に関する意識を調査するため、市民や市民活動団体等を対象としたアンケートを実施した。 ○現在の総合計画の課題を確認し、次期総合計画の在り方を検討するため、市職員による意見交換会を実施した。 ○上記の結果に加え、近年の総合計画の傾向等を調査分析した結果を踏まえ、「尾張旭市第六次総合計画策定基本方針」を策定した。</p> <p>成果及び今後の取組 アンケート調査の結果、総合計画の必要性を改めて確認できたとともに、計画策定への参画意向も多数得ることができたため、「市民等の参画」を重視した形で「尾張旭市第六次総合計画策定基本方針」を策定した。 今後は、当方針に基づき、市民アンケートの実施、生徒や学生からの意見聴取及び市民ワークショップの開催等を通じて、計画の策定作業を進める。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 電算管理費	担当課	情報政策課
事務事業名	82-0502 情報システム整備事業				予算現額	142,902,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	133,885,511	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	1,064,000	0	0	4,229,330	128,592,181	
※電算システム等利用負担金受入金							
<p>目的 市の電算処理業務に必要な情報システム機器を整備し、市民サービスの向上と業務の効率化を図る。</p> <p>実施内容 ○住民情報システムの機器更新を実施した。 ○複合機を更新し、文書スキャンにより文字情報がデジタルに変換できるOCR機能を搭載したものを導入した。 ○機構改革レイアウト変更対応LAN工事及び地域消防防災施設(ほんまる)LAN配線敷設工事を実施した。 ○事務用パソコン205台を更新した。</p> <p>成果及び今後の取組 住民情報システム機器、複合機及び事務用パソコンを適切に更新し、行政サービスの安定稼働に加え、業務の効率化を図ることができた。 今後も、機器の更新時期に合わせて業務のデジタル化に資する機器の更新に努める。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 庁舎管理費	担当課	総務課
事務事業名	82-0918 市役所庁舎維持管理事業					予算現額	134,507,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	126,178,848	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	17,106,000	109,072,848	
※地域福祉基金繰入金など							
目的							
来庁者や職員が安全に利用できるよう、適切に庁舎の維持管理をすることにより、良好な環境へ改善を図る。							
実施内容							
○市役所南庁舎トイレ改修工事(45,032,900円) 市役所南庁舎1・2階トイレを改修し、ユニバーサルデザインに配慮した、誰もが使いやすい施設環境を整備した。							
○市役所南庁舎1階市民課及び保育課照明器具修繕(3,421,000円) 市民課及び保育課の照明器具のLED化を実施した。							
○市役所屋上時計塔西面時計取替等修繕(1,262,800円) 市役所屋上の時計塔西面に設置してある時計の取替えなどを実施した。							
成果及び今後の取組							
市役所南庁舎トイレ改修工事や南庁舎1階市民課及び保育課照明器具修繕などにより、施設環境の改善を図った。 今後も、個別施設計画などに基づき、新型コロナウイルス対策を踏まえた適切な庁舎の維持管理に努める。							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	14 地域安全対策費	担当課	市民活動課
事務事業名	44-0401 防犯灯設置・維持管理補助事業					予算現額	20,932,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	20,244,200	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	20,244,200	
目的							
防犯灯の設置及び取替えに対して補助金を交付し、地域において犯罪が起きない生活環境づくりを図る。							
実施内容							
○防犯灯の設置、器具取替及び維持管理費用について、各自治会等の申請に基づき補助金を交付し、防犯灯の設置促進とLED化を図った。							
・防犯灯設置・器具取替補助金 9,237,500円 うち新規設置 147灯(全てLED灯)、器具取替 364灯(全てLED灯) 令和4年3月末現在設置数 5,904灯(うちLED灯 4,985灯)							
・防犯灯維持管理補助金 11,006,700円 令和3年8月1日現在設置数 5,793灯(うちLED灯 4,627灯)							
成果及び今後の取組							
取組の結果、防犯灯の設置促進、LED化(令和4年3月末現在 84.4%、対前年6.7ポイント増)及び適切な維持管理が図られ、犯罪抑止に寄与した。 今後も、自治会等の申請に基づく防犯灯の増設とLED化を促進し、犯罪の起きない安全安心なまちづくりを進める。							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 コミュニティ 施設費	担当課	暮らし政策課
事務事業名	71-0206 新池交流館管理運営事業					予算現額	33,651,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	31,476,148	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	31,476,148	
<p>目的 新池交流館の適切な維持管理を行うとともに、施設の利用促進及び有効活用を図る。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○基本協定書に基づき、指定管理者と年度協定を締結し、管理運営などを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 シンコーススポーツ株式会社名古屋支店 ・指定期間 平成29年度～令和3年度 ○施設利用者 58,056人 ○使用料(指定管理者の収入) 6,066,470円(うち減免分661,900円) ○屋外ウッドデッキ修繕及び多目的ホール昇降ステージ修繕などを実施した。 </p> <p>成果及び今後の取組 指定管理者による施設の維持管理が適切に行われるとともに、独自性のある自主事業の展開などを通じて、利用者サービスの向上及び運営の効率化が図られた。 今後は、施設の老朽化を踏まえ、個別施設計画に基づき、適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。令和4年度は、2階ウッドデッキの修繕を実施する。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 コミュニティ 施設費	担当課	暮らし政策課
事務事業名	71-0208 東部市民センター・渋川福祉センター管理運営事業					予算現額	113,527,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	111,050,045	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	111,050,045	
<p>目的 東部市民センター及び渋川福祉センターの適切な維持管理を行うとともに、施設の利用促進及び有効活用を図る。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○基本協定書に基づき、指定管理者と年度協定を締結し、指定管理者が管理運営などを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 ハマダスポーツ企画株式会社 ・指定期間 令和2年度～令和6年度 ○施設利用者 186,406人(東部市民センター48,413人、渋川福祉センター137,993人) ○使用料(指定管理者の収入) 17,587,775円(うち減免分1,548,795円) ○渋川福祉センターの空調設備改修工事、東部市民センターのエレベーター修繕などを実施した。 </p> <p>成果及び今後の取組 指定管理者による施設の維持管理が適切に行われるとともに、独自性のある自主事業の展開などを通じて、利用者サービスの向上及び運営の効率化が図られた。 今後は、施設の老朽化を踏まえ、個別施設計画に基づき、適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。令和4年度は、大規模改修工事実施に向けた設計などの準備を進める。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	16 健康都市推進費	担当課	秘書課
事務事業名	11-0101 WHO健康都市推進事業					予算現額	4,029,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	3,400,237	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	3,400,237	
<p>目的 WHOが提唱する「健康都市」の理念に基づき、「健康都市 尾張旭市」を実現するため、健康都市プログラムを推進する。</p> <p>実施内容 ○第9回健康都市連合国際大会に参加(開催地 香港:オンラインで開催) ○コロナ禍でも積極的な健康づくりを推進するため「あさひ健康マイスター」事業を実施 ○SDGs(持続可能な開発目標)について、各種事業や出前講座、広報誌を通じて市民への周知を実施 ○ウォーキングガイド“A-map”(ええまっぷ)を2,300部作成し、配布 ○愛知医科大学と連携し、オンラインで健康講座を実施(SNSにて公開)</p> <p>成果及び今後の取組 第9回健康都市連合国際大会において、本市の健康都市のまちづくり及び市民主体の取組が評価され、健康都市連合から4つの賞を受賞した。 あさひ健康マイスター事業では、コロナ禍にも関わらず180人がマイスターを達成した。 今後も、新しい生活様式の中で事業を随時見直し、健康都市の取組を市内外へ発信していく。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	16 健康都市推進費	担当課	秘書課
事務事業名	11-0102 健康の日事業					予算現額	6,709,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	5,798,132	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(2,671,900)	0	0	0	500,000	5,298,132	
※ 瀬戸信用金庫地域振興協力基金助成金							
<p>目的 4月29日「尾張旭市 健康の日」の前後1か月の期間に、市制50周年記念及びSDGsを共通テーマとして「あさひ健康フェスタ」を開催し、各種事業を通して市民の健康意識をさらに高め、市民自ら健康都市づくりに取り組む機会を提供し、市を挙げて「健康都市」を発信する。</p> <p>実施内容 ○愛知県でまん延防止等重点措置が適用されたこと等に伴い、4月29日に開催予定であった維摩池周辺会場でのリアルイベント等中止し、次のとおり新しい日常に対応したイベントを実施 ・オンラインイベント (特設ホームページに、イベント案内、動画、クイズ等を掲載。アクセス数:約8,000回) ・健康都市を巡る♪SDGsキーワードラリー (市内公共施設等17箇所を巡るキーワードラリー。参加者数:530人) ・健康都市・SDGs展(イトーヨーカドー出合いの広場における企画展示) ○次年度の事業の企画・準備</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される中、新しい日常に対応した形でイベントを実施し、健康都市づくりに取り組む機会を提供できた。 取組結果を踏まえて、より参加しやすく、市内外に健康都市を発信できるよう、イベント実施方法の見直しを図る。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	17 市制50周年 記念事業費	担当課	企画課
事務事業名	72-0106 市制50周年記念事業推進事務					予算現額	2,250,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	2,218,698	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	2,218,698	
<p>目的 将来に続く継続的なまちの発展や活力へとつなげるため、全市を挙げて市制50周年を祝う事業を実施する。(新型コロナウイルス感染症の影響により、実施期間を当初の「令和2年度のみ1か年」から「令和2年度と3年度の2か年」へと変更)</p> <p>実施内容 ○あさびーお祝い事業(市が企画実施) ・43事業のうち、実施28件、中止15件(2か年合計 実施53件、中止16件) ・約70,500人が参加(2か年合計 約97,200人が参加) ○市民お祝い事業(市民や団体などが企画実施) ・49事業のうち、実施30件、中止19件(2か年合計 実施54件、中止23件) ・約7,400人が参加(2か年合計 約10,900人が参加)</p> <p>成果及び今後の取組 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたが、実施方法の工夫を依頼したり、各種の感染対策を支援したりした結果、市民や団体から多数の「市民お祝い事業」の企画提出があった。また、当事業には多数の市民参加もあったため、コロナ禍ではあったが「全市を挙げてのお祝い」を一定程度実施することができた。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費	担当課	税務課
事務事業名	82-0202 市県民税賦課事業					予算現額	47,136,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	42,944,818	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	42,944,818	
<p>目的 地方税法や市税条例などの関係法令に則り、公平かつ公正に賦課することにより、市の歳入確保に資するとともに、当初賦課事務などを委託し、事務の効率化を図る。</p> <p>実施内容 ○賦課計算や納税通知書の作成を委託した。 市県民税電算事務委託料 21,674,440円 ○eL TAX(地方税ポータルシステム)を使用し、給与支払報告書、公的年金等支払報告書及び所得税確定申告書などの電子データや年金特別徴収に係る情報の送受信を行った。 電子申告・国税連携システム使用料 5,471,400円 ○スカイワードあさびで実施する確定申告無料相談などについて、電話・インターネットによる事前予約制を導入した。 電話予約受付等業務委託料など 1,216,146円</p> <p>成果及び今後の取組 市県民税の賦課を行う上で必要な課税資料を基に、税制改正に即した課税計算を正確に行い、納税通知書作成などの賦課事務を的確に実施した。また、確定申告無料相談などについては三密対策として完全予約制を導入し、従来の番号札配布時における混雑の解消を図った。 今後も、市県民税の公正かつ適正な課税に努めるとともに、市民目線での事務改善に注力する。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費	担当課	収納課
事務事業名	82-0210 収納管理事務					予算現額	29,474,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	28,075,363	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	28,075,363	
<p>目的 コンビニエンスストア及びスマートフォン決済アプリによる市税収納事務を委託することにより、市税納付の利便性拡大と収納率向上を図る。</p> <p>実施内容 ○市・県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）及び国民健康保険税の納付について、コンビニエンスストア及びスマートフォン決済アプリによる収納を実施した。 ・コンビニエンスストア 59,386件 1,576,975,689円 ・スマートフォン決済アプリ 6,489件 227,077,184円 ・コンビニ等収納関係事業費 4,868,817円 ・その他（収納消込等電算事務委託料など） 23,206,546円</p> <p>成果及び今後の取組 スマートフォン決済アプリについては、新たな決済手段を追加したことで、納税者の利便性が向上した。 今後も、スマートフォン決済アプリ事業者などを適宜追加するとともに、新規納付手段について調査研究を継続し、導入の推進を図ることで、更なる利便性拡大と収納率向上を目指す。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	03 資産税费	担当課	税務課
事務事業名	82-0204 固定資産税・都市計画税賦課事業					予算現額	38,193,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	36,973,974	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	36,973,974	
<p>目的 地方税法や市税条例などの関係法令に則り、公平かつ公正に賦課することにより、市の歳入確保に資するとともに、賦課計算事務、評価補助資料作成などを委託し、事務の効率化を図る。</p> <p>実施内容 ○主に賦課計算や納税通知書の作成を委託した。 固定資産税電算事務委託料 14,264,756円 ○課税資料を総合的に管理する固定資産管理システムのデータ更新を行った。 固定資産管理システム業務委託料 8,525,000円 ○評価替えに向けて、用途地区、状況類似地域及び標準宅地の見直しを行った。 固定資産（土地）システム評価業務委託料 7,364,200円</p> <p>成果及び今後の取組 固定資産税電算事務委託や固定資産管理システム業務委託により賦課計算及び評価補助資料作成を的確に処理した。 今後も、令和6年度の評価替えに向けて適切な課税ができるよう準備を進める。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費	担当課	市民課
事務事業名	82-0403 住基ネットワーク・マイナンバーカード運用事業				予算現額	75,236,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	58,529,083	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	54,389,360	0	0	4,139,723	0	
※戸籍住民基本台帳等手数料							
目的							
デジタル社会の早期実現に不可欠なマイナンバーカードの交付率向上を図るため、マイナンバーカードを受け取りやすい環境整備を行う。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○マイナンバーカードの交付件数を増加させるため、窓口体制の強化を行った。 ○事務処理の効率化を図るため、申請補助(無料で写真撮影、オンライン申請の代行)用タブレット端末を導入した。 ○窓口混雑の緩和を図るため、カード交付用端末及びカード裏書プリンターを増設した。 ○地域で申請する機会として、地区公民館及び商業施設における出張申請受付を実施した。 <p>《参考》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 12,436件(申請補助件数 2,301件) ・交付率 47.73%(前年度比+14.71ポイント) ※県平均交付率43.09% 							
成果及び今後の取組							
<p>マイナンバーカードの交付率が向上した。</p> <p>今後も、マイナンバーカードの交付率及び市民サービス向上のため、申請補助及び出張申請受付を引き続き行う。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	02 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費	担当課	総務課
事務事業名	82-0917 衆議院議員選挙事務				予算現額	34,036,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	28,019,608	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	28,019,608	0	0	0	
目的							
第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査の選挙期日等を有権者に周知するとともに、公職選挙法等の関係法令に基づき、選挙事務を適正に執行する。							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○準備事務 ポスター掲示場の設置、投票管理者等の選任、選挙啓発チラシの作成等の準備事務を行った。 ○期日前投票事務(10月20日～10月30日) 市役所に期日前投票所を開設した。(期日前投票者数11,662人(前回比△1,603人、小選挙区)) ○投票事務・開票事務(10月31日) 市内21か所に投票所を、総合体育館に開票所を開設した。(開票終了 11月1日午前0時45分) <参考>人件費含む事業費総額 37,974,728円(財源内訳:県支出金 37,974,728円) 							
成果及び今後の取組							
<p>有権者数 68,851人、投票者数 39,977人(小選挙区)</p> <p>投票率 58.06%(前回比 △0.61ポイント)(小選挙区)</p> <p>コロナ禍における初めての選挙であったが、感染症対策を講じた上で、適正に選挙事務を執行することができた。投票率は、コロナ禍の影響等もあってか、前回は下回る結果となった。</p> <p>今後、市長選挙など多くの選挙が予定されており、引き続き、効果的な啓発活動を行っていく。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	05 統計調査費	目	02 基幹統計調査費	担当課	総務課
事務事業名	89-0904 基幹統計調査事業					予算現額	2,337,000 円
令和3年度事業費(円)		財源内訳(円)					
決算額	2,255,052	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	2,255,052	0	0	0	
<p>目的 統計法及び各種関係法令に基づき、基幹統計調査を実施し、国民経済の健全な発展及び国民生活の向上に必要な基礎資料を得る。</p> <p>実施内容 ○令和3年経済センサス活動調査 6月1日を調査期日とし、全産業分野の売上(収入)金額や、費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、事業所・企業の経済活動を全国的及び地域的に明らかにするとともに、事業所・企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的とした統計法に基づく基幹統計調査を、指導員2名、調査員32名で実施した。 ○その他基幹統計調査関連事務 統計調査員確保対策事業事務、経済センサス調査区管理事務、工業統計調査事務 <参考>人件費含む事業費総額 2,652,423円(財源内訳:県支出金 2,652,423円)</p> <p>成果及び今後の取組 令和3年経済センサス活動調査では、市内1,536事業所・企業から基礎資料の基となる回答を得ることができた。 今後も、各種基幹統計調査を適切に実施できるよう、県と連携を図り、実施に伴う周知や指導員、調査員への支援を行う。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 高齢者福祉費	担当課	長寿課																							
事務事業名	14-0104 高齢者外出支援事業					予算現額	16,574,000 円																							
令和3年度事業費(円)		財源内訳(円)																												
決算額	15,315,002	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																								
(うち繰越)	(0)	0	1,000,000	0	0	14,315,002																								
<p>目的 高齢者が家に閉じこもらず、心身とも健康に暮らせるよう外出機会の増加を支援する。</p> <p>実施内容 4月1日時点で、80歳以上の高齢者に対し、タクシー利用券年間24枚又は市営バスあさび一号利用券60枚を交付し、タクシー基本料金相当額又は市営バスあさび一号普通運賃相当額を助成した。 また、10月までに80歳になられた方にタクシー利用券12枚又は市営バスあさび一号利用券30枚を交付し助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">4月交付</th> <th colspan="2">10月交付</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">タクシー</td> <td>交付者</td> <td>3,324人(交付率50.5%(△1.5pt))</td> <td colspan="2">227人(交付率46.7%(+1.9pt))</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>25,231件(利用率30.0%(+2.1pt))</td> <td colspan="2">615件(利用率22.1%(△2.4pt))</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バス</td> <td>交付者</td> <td>812人(交付率12.3%(+1.2pt))</td> <td colspan="2">84人(交付率17.3%(△1.1pt))</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>21,478件(利用率41.9%(+5.0pt))</td> <td colspan="2">※バスの利用件数は1年間の総数のみ</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果及び今後の取組 タクシー利用基本料金相当額又は市営バスあさび一号普通運賃相当額を助成することで、高齢者の健康的な生活の維持・向上に寄与した。 令和4年度の利用券交付の際に実施するアンケート結果を踏まえ、タクシー利用券又は市営バスあさび一号利用券を交付することで、高齢者の外出機会の増加を支援する。</p>								項目	4月交付		10月交付		タクシー	交付者	3,324人(交付率50.5%(△1.5pt))	227人(交付率46.7%(+1.9pt))		利用件数	25,231件(利用率30.0%(+2.1pt))	615件(利用率22.1%(△2.4pt))		バス	交付者	812人(交付率12.3%(+1.2pt))	84人(交付率17.3%(△1.1pt))		利用件数	21,478件(利用率41.9%(+5.0pt))	※バスの利用件数は1年間の総数のみ	
項目	4月交付		10月交付																											
タクシー	交付者	3,324人(交付率50.5%(△1.5pt))	227人(交付率46.7%(+1.9pt))																											
	利用件数	25,231件(利用率30.0%(+2.1pt))	615件(利用率22.1%(△2.4pt))																											
バス	交付者	812人(交付率12.3%(+1.2pt))	84人(交付率17.3%(△1.1pt))																											
	利用件数	21,478件(利用率41.9%(+5.0pt))	※バスの利用件数は1年間の総数のみ																											

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 高齢者福祉費	担当課	長寿課
事務事業名	14-0105 シルバー人材センター運営費補助事業					予算現額	27,800,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	27,800,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	27,800,000	
<p>目的 公益社団法人尾張旭市シルバー人材センターが行う事業の経費を補助し、センターの円滑な運営を促進し、高齢者の就労を支援することで、高齢者福祉の増進を図る。</p> <p>実施内容 公益社団法人尾張旭市シルバー人材センターに対して、補助金を交付した。 ○補助実績 27,800,000円 ○補助対象事業 ・就業機会の開拓及び提供に係る経費 ・安全就業の徹底と健康維持管理に係る経費 ・会員の福利事業に係る経費 ・広報及び調査活動の強化に係る経費 ・会員の技能と知識の向上に係る経費等 ○会員数 424人(令和4年3月31日現在) ○就労実績 43,885人、199,931,123円(シルバー派遣事業を含む)</p> <p>成果及び今後の取組 シルバー人材センターの安定した運営により、社会参加を希望する高齢者の就業機会が増え、高齢者の生きがいづくりに寄与した。 今後も、社会参加を希望する高齢者の就業機会の拡大に向けて、シルバー人材センターが就業に関する情報の収集や提供、相談に取り組める体制づくりを支援する。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 高齢者福祉費	担当課	長寿課
事務事業名	14-0106 多世代交流館管理運営事業					予算現額	3,838,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	3,660,682	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	825,507	2,835,175	
※多世代交流館太陽光発電システム売電収入など							
<p>目的 施設の適切な維持管理を行うとともに、高齢者を中心とした世代間交流の促進と生きがいづくりを支援する。</p> <p>実施内容 ○来館者9,014人(うち有料諸室利用者 7,389人) ○前期講座(5~8月) ・日舞で健康づくり教室3回、延べ23人 ・はじめての切り絵教室2回、延べ8人 ・はじめてのくすみ絵教室1回、5人 ・終活セミナー2回、延べ24人 ○後期講座(10~11月) ・セルフ整膚体験教室4回、延べ29人 ・認知症予防体操&筋トレ教室3回、延べ30人 ○イベント等 写真展など</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス対策として、講座の定員を減らすなど感染症対策を講じた上で、講座の種類を増やして実施し、高齢者の生きがいづくりに寄与した。 今後も、新しい生活様式に配慮し、高齢者が元気で自立した生活を送れるよう、生きがいづくりの拠点施設として、各種講座や教室を積極的に展開するとともに、多世代間交流の促進に努める。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 高齢者福祉費	担当課	長寿課
事務事業名	14-0409 養護老人ホーム入所措置業務					予算現額	31,485,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	30,780,697	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	8,328,991	22,451,706	
※老人ホーム措置費負担金							
目的							
老人福祉法第11条の規定に基づく養護老人ホームへの入所措置を行い、心身の機能低下や家庭環境及び住居の状況などの理由や経済的な理由により、居宅において自立して生活することが困難な高齢者の支援をする。							
実施内容							
在宅で生活することが困難な高齢者に、養護老人ホームへの入所措置を行った。							
・新たに入所措置した方 5人							
・退所した方 2人							
・令和3年度末入所者 17人							
成果及び今後の取組							
養護老人ホームへの入所により、自宅での生活が困難な高齢者が、健康的で安定した生活を送ることに寄与した。							
今後も、自宅での生活が困難な高齢者からの相談に応じ、必要であれば速やかに入所手続きを行い、安心な住まい・生活を確保できるよう努める。							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0202 障害者デイサービス事業					予算現額	19,089,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	19,088,077	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	9,310,300	9,777,777	
※地域生活支援費収入							
目的							
障害者総合支援法に基づく障害者デイサービス事業を実施して、在宅障がい者の自立の促進、生活の改善、身体機能の維持向上を図る。							
実施内容							
障害者デイサービス事業の運営を委託し、デイサービスセンターにおいて、入浴、食事の提供、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、レクリエーション等の事業を実施した。							
・開所日数 238日							
・利用者 延べ1,431人(内車いす利用者 597人)							
・新規利用者 0人							
・送迎利用者 延べ2,674人							
・実利用者 12人							
・1日平均利用者 6.0人							
・退所者 2人							
・給食利用者 延べ1,378人							
成果及び今後の取組							
介護者の負担を軽減し、主に身体障がい者の自立及び社会参加を促進することができた。							
今後も、利用者の心身の状況に応じたサービス提供を継続するとともに、利用者の健康の増進を図る。また、長期的な視点から利用者の高齢化及び重度化への対応についても検討する。							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0203 地域生活支援事業					予算現額	171,689,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	161,797,210	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	42,207,995	22,498,550	0	0	97,090,665	
<p>目的 障がい者の社会参加などを促進するための費用を給付することにより、障害福祉サービス事業のうち、市が独自で行う地域生活支援事業を実施する。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動支援事業 利用者 延べ710人 39,607,336円 ・日中一時支援事業 利用者 延べ933人 34,546,690円 ・訪問入浴サービス事業 利用者 延べ169人 13,525,500円 ・地域活動支援センター事業 利用者 延べ389人 18,910,600円 ・日常生活用具給付等事業 1,795件 18,850,647円 ・基幹相談支援センター運営事業 1事業所 31,000,000円 ・グループホーム事業費補助事業 11事業所 2,772,305円 ・その他事業 2,584,132円 <p>成果及び今後の取組 基幹相談支援センターと連携し、障がい者の各種相談に応じ必要なサービスを提供した。また、障がい者自立支援連携会議の権利擁護部会で障がい者虐待防止マニュアルを作成した。今後は、事業者向け虐待防止研修会の実施や地域生活支援拠点等の評価基準の作成に取り組む。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0204 障害者タクシー基本料金助成事業					予算現額	2,624,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	2,387,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	2,387,000	
<p>目的 公共交通機関の利用が困難な重度の障がい者に対して、タクシー基本料金を助成することにより経済的負担の軽減を図り、自立と社会参加を支援する。</p> <p>実施内容 ○1人につき1枚当たり上限500円のタクシー基本料金助成券を年間36枚交付した。なお、自動車税・軽自動車税の減免を受けている方は対象外とした。 ・対象者 1,583人(通知発送者) ・交付者 446人(交付率28.2%) ・利用枚数 4,760枚(利用率29.6%)</p> <p>成果及び今後の取組 タクシーチケットを交付することで、障がい者の経済的負担の軽減及び社会参加の促進に寄与した。 令和4年度から、自動車税・軽自動車税の減免を受けている方も助成対象とし、外出支援の拡充を図る。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0206 日常生活支援券支給事業					予算現額	24,786,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	23,694,088	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	23,694,088	
<p>目的 個々の困りごとに応じた日常生活支援及び障がい者の外出のきっかけとするとともに、市内事業所の障がい者等への理解促進を図る。また、地域の民生委員が訪問し、「日常生活支援券」を配布するとともに実態調査を実施し、困りごとの把握や見守りにつなげる。</p> <p>実施内容 ○8月1日時点で市内在住の非課税で障害者手帳を所持する方等（生活保護受給者、施設入所者を除く）に対し、1万円分の「日常生活支援券」を支給した。 ・対象者 2,294人 ・支給者 2,282人（支給率99.5%） ・支給額 10,000円×2,282人=22,820,000円、実際の利用額 21,892,500円 ・利用率 95.9%</p> <p>成果及び今後の取組 障がい者等への実態調査及び日常生活支援を実施し、市内事業所の障がい者理解の促進及び経済的支援に寄与した。また、新たに本事業の事務の一部を市内障がい者施設へ委託し、障がい者雇用の機会の創出につなげた。 引き続き、地域の民生委員の見守り機能を備えた本事業を実施し、障がい者等が外出しやすいまちづくりを推進する。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 医療福祉費	担当課	保険医療課
事務事業名	12-0401 福祉医療費支給（高齢者）事業					予算現額	166,666,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	150,376,252	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	69,505,000	0	0	80,871,252	
<p>目的 医療費の支払が困難な高齢者の健康の保持増進を図るため、医療費の自己負担額を助成することにより、後期高齢者福祉医療費受給者の経済的負担を軽減し、安心して必要な医療が受けられるようにする。</p> <p>実施内容 ○対象者 後期高齢者医療対象者のうち、障がい者、母子父子家庭、戦傷病者、精神障がい者、指定難病患者などの各医療費受給要件該当者、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による措置入院患者、感染症法による命令入所患者など、寝たきり高齢者及び認知症高齢者（一部、個人住民税非課税世帯の条件あり） ○医療費自己負担分の公費負担 148,589,797円 年間平均受給対象者 1,311人、1人当たり支給額 113,341円、年間助成件数 46,055件、1人当たり助成件数 35件、1件当たり支給額 3,226円</p> <p>成果及び今後の取組 後期高齢者福祉医療費受給者が経済的負担の心配がなく、安心して必要な医療が受けられる環境を維持し、市民の福祉増進に寄与した。 福祉医療制度を持続可能なものとして維持できるよう、関係する他制度の改正などを考慮し、継続的に事業内容を検討する。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 医療福祉費	担当課	保険医療課																																
事務事業名	12-0402 福祉医療費支給（障害者）事業				予算現額	189,887,000 円																																	
令和3年度事業費（円）			財 源 内 訳 （円）																																				
決算額	188,214,283	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
（うち繰越）	(0)	0	71,895,000	0	0	116,319,283																																	
<p>目的</p> <p>障がい者などの福祉の推進を図るため、医療費の自己負担額を助成することにより、障がい者などの経済的負担を軽減し、安心して必要な医療を受けられるようにする。</p> <p>実施内容</p> <p>① 1級から3級までの身体障害者手帳所持者など ② 精神障害者保健福祉手帳1級又は2級所持者であり、かつ自立支援医療受給者証（精神通院）所持者など ③ 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者で当該疾患の通院部分、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する疾患の1/2入院分など ④ 特定医療費受給者証（指定難病）又は特定疾患医療費受給者証所持者で入院分</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>障がい者</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間平均受給対象者（人）</td> <td>720</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>1人当たり支給額（円）</td> <td>170,856</td> </tr> <tr> <td>年間助成件数（件）</td> <td>24,059</td> <td>9,161</td> <td>14,944</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>年間助成額（円）</td> <td>123,015,967</td> <td>38,392,490</td> <td>23,064,052</td> <td>1,281,591</td> </tr> <tr> <td>1人当たり助成件数（件）</td> <td>33</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>1件当たり支給額（円）</td> <td>5,113</td> <td>4,191</td> <td>1,543</td> <td>20,343</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果及び今後の取組</p> <p>障がい者などが経済的負担の心配がなく、安心して必要な医療が受けられる環境を維持し、市民の福祉増進に寄与した。 福祉医療制度を持続可能なものとして維持できるよう、関係する他制度の改正などを考慮し、継続的に事業内容を検討する。</p>								障がい者	①	②	③	④	年間平均受給対象者（人）	720	/			1人当たり支給額（円）	170,856	年間助成件数（件）	24,059	9,161	14,944	63	年間助成額（円）	123,015,967	38,392,490	23,064,052	1,281,591	1人当たり助成件数（件）	33	/			1件当たり支給額（円）	5,113	4,191	1,543	20,343
障がい者	①	②	③	④																																			
年間平均受給対象者（人）	720	/																																					
1人当たり支給額（円）	170,856																																						
年間助成件数（件）	24,059	9,161	14,944	63																																			
年間助成額（円）	123,015,967	38,392,490	23,064,052	1,281,591																																			
1人当たり助成件数（件）	33	/																																					
1件当たり支給額（円）	5,113				4,191	1,543	20,343																																

一般会計

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 医療福祉費	担当課	保険医療課																											
事務事業名	12-0403 福祉医療費支給（子育て支援）事業				予算現額	504,634,000 円																												
令和3年度事業費（円）			財 源 内 訳 （円）																															
決算額	486,642,480	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源																												
（うち繰越）	(0)	927,298	114,300,120	0	610,550	370,804,512																												
※未熟児養育医療徴収金																																		
<p>目的</p> <p>子ども、母子父子家庭の父又は母などの福祉の増進を図るため、医療費の自己負担額を助成することにより、子どもを養育する方や母子父子家庭の経済的負担を軽減し、安心して必要な医療を受けられるようにする。</p> <p>実施内容</p> <p>① 子ども医療：中学3年生までの子どもの通院医療及び高校3年生等までの子どもの入院医療にかかる保険診療分の自己負担金を助成（入院医療費は、令和3年4月より15歳までを18歳までに拡大） ② 母子父子家庭医療：18歳以下の児童を扶養している配偶者のない保護者（所得制限あり）とその児童など ③ 未熟児養育医療：対象の未熟児が指定医療機関で入院治療を受けている場合、医療費の自己負担金を公費で負担</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>子育て支援</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間平均受給対象者（人）</td> <td>11,402</td> <td>1,052</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>1人当たり支給額（円）</td> <td>37,167</td> <td>46,725</td> </tr> <tr> <td>年間助成件数（件）</td> <td>176,530</td> <td>15,578</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>年間助成額（円）</td> <td>423,776,033</td> <td>49,154,560</td> <td>3,883,814</td> </tr> <tr> <td>1人当たり助成件数（件）</td> <td>16</td> <td>15</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>1件当たり支給額（円）</td> <td>2,401</td> <td>3,155</td> <td>94,727</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果及び今後の取組</p> <p>子どもを養育する方や母子父子家庭が経済的負担の心配がなく、安心して必要な医療が受けられる環境を維持し、市民の福祉増進に寄与した。 福祉医療制度を持続可能なものとして維持できるよう、関係する他制度の改正などを考慮し、継続的に事業内容を検討する。</p>								子育て支援	①	②	③	年間平均受給対象者（人）	11,402	1,052	/	1人当たり支給額（円）	37,167	46,725	年間助成件数（件）	176,530	15,578	41	年間助成額（円）	423,776,033	49,154,560	3,883,814	1人当たり助成件数（件）	16	15	/	1件当たり支給額（円）	2,401	3,155	94,727
子育て支援	①	②	③																															
年間平均受給対象者（人）	11,402	1,052	/																															
1人当たり支給額（円）	37,167	46,725																																
年間助成件数（件）	176,530	15,578	41																															
年間助成額（円）	423,776,033	49,154,560	3,883,814																															
1人当たり助成件数（件）	16	15	/																															
1件当たり支給額（円）	2,401	3,155		94,727																														

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	担当課	子育て相談課
事務事業名	13-0101 子育て支援センター運営事業					予算現額	1,689,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	1,380,789	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	349,000	349,000	0	0	682,789	
<p>目的 保護者の子育て不安の軽減や子育て力の向上を図る。</p> <p>実施内容 ○子育てに関する相談や講座・サロンの実施等、各種事業を展開し、子育て支援を推進した。 ・子育てサロン 242日 15,139人 ・相談件数 1,117件 ・すくすく子育て講座 20回 560人 双子・三つ子サロン 12回 124人、Let's産後ケア 12回 209人、 発達支援サロン 24回 280人、栄養士・歯科衛生士・保健師相談 18回 86人 ・子育てサークル支援 4団体 ・ボランティア会議 1回 ・地域子育てサロン支援 30回 ・地域子育て支援センターの設置 6か所</p> <p>成果及び今後の取組 子育てサロンでの子育て相談や親子同士の交流、情報収集の場を提供し、子育て不安の軽減に努めた。また、新型コロナウイルス感染症に配慮したすくすく子育て講座の充実(オンラインと対面)や子育てサークルの支援を通じ、子育ての孤立化防止に努めた。 今後も、乳幼児の子育て家庭に対し、交流の場を提供し、保護者の子育て不安の軽減や子育て力の向上に努める。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	担当課	子育て相談課
事務事業名	13-0102 家庭児童相談事業					予算現額	147,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	128,513	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	128,513	
<p>目的 18歳未満の子どもがいる家庭の問題や心配ごとについて相談できる場を提供し、問題の解決や不安の軽減につなげる。ドメスティック・バイオレンス被害者等の相談の場として、安全を確保する。</p> <p>実施内容 ○家庭における適正な児童養育や家庭児童福祉に関する相談、指導等の業務を実施した。 相談件数 1,988件(養護相談1,422件、保健相談2件、障がい相談55件、非行相談1件、育成相談407件、その他101件(DV相談46件を含む))</p> <p>成果及び今後の取組 18歳未満の子どもやその保護者からの悩みや相談を聴き、適切な支援につなげることで、相談者が抱える問題の解決や不安の軽減を図った。また、ドメスティック・バイオレンスについては、被害者の安心安全を確保し、自立に向けた支援を実施した。 今後も、相談を必要とする方を支援できるように、市民への周知に努めていく。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	担当課	子育て相談課
事務事業名	13-0603 こどもの発達センター運営事業					予算現額	4,644,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	4,319,336	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	4,319,336	
<p>目的 保護者が、子どもの発達や障がいに関して不安を感じた時に相談できる窓口として、子どもや保護者に寄り添い、それぞれのライフステージを通じて切れ目のない支援を行う。</p> <p>実施内容 ○各種相談事業 こどもの発達相談 1,074件、訪問相談 286件、こどもの発達専門相談 66件、ことばの専門相談 65件、心理専門相談 31件、就園相談会 1回(参加数 5組) ○親子支援教室の開催 14組、愛知県障害児等療育支援事業 15回、発達支援連携会議 2回 ○各種講座の開催 ・ペアレントトレーニング講座 5人、ペアレントトレーニング事後フォロー講座 10人 ・支援者向け講座 37人、保護者向け講座 20人、関係機関等勉強会 11人 ○個別支援手帳「にこにこブック」の窓口配布 18冊</p> <p>成果及び今後の取組 各種相談事業や教室・講座を通し、子どもと保護者にきめ細かい支援を行った。また、入園や就学に当たり、親子と一緒に保育園や幼稚園、学校を訪問し、それぞれの特性に応じた支援や助言を行うことで、子どもや保護者の不安軽減や解消が図られた。 引き続き、子どもや保護者に寄り添った相談を実施するとともに、乳幼児期からライフステージを通じて切れ目のない支援を受けることができるよう、関係機関との連携体制の強化を図る。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	担当課	子育て相談課
事務事業名	13-0702 要保護児童対策推進事業					予算現額	2,803,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	2,409,346	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(272,882)	605,000	459,000	0	0	1,345,346	
<p>目的 子どもを養育者の虐待から解放し、身の安全を確保するとともに、虐待行為のない健全な親子関係の構築に向けた支援を行う。</p> <p>実施内容 ○虐待を受けている又はその疑いのある児童等に関わる関係機関と連携を図り、本市としての総合的な支援を行うため、子育て相談課に子ども家庭総合支援拠点の機能を設置し、要保護児童対策地域連携会議の開催や虐待予防支援事業を実施し、要保護児童等の早期発見・早期対応をした。 ・要保護児童対策地域連携会議(代表者会議1回、実務者会議12回、個別ケース検討会議10回) ・通告件数35件(市通告件数27件、市送致件数8件)、終結児童数21人、年度末管理児童数7人 ・すくすく赤ちゃん訪問事業 対象世帯609世帯(全世帯訪問) ・養育支援訪問9件</p> <p>成果及び今後の取組 関係機関等と連携して早期からの見守りや支援を実施し、子どもの安全安心の確保に努め、その後も継続的な支援を実施した。また、子ども家庭総合支援拠点の機能を充実させ、支援を必要としている子どもやその家庭への訪問、社会資源やサービスに関する情報の提供、相談対応の実施に向けて整備した。 今後も、取組について更なる周知に努めていく。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 子ども・子育て支援費	担当課	保育課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					予算現額	13,850,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	13,601,251	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	3,400,000	0	0	0	10,201,251	
<p>目的 新型コロナウイルス対策として、公立保育園において必要な消耗品や備品の購入及び紙おむつの処理委託を実施する。 市内の民間保育所等に対して感染症対策に必要な経費などを助成する。</p> <p>実施内容 ○公立保育園で使用する消耗品及び備品を購入した。(5,295,187円) 消毒液、おひるねマット、サーキュレーターなど ○公立保育園の紙おむつの処理を委託した。(1,406,064円) ○民間保育所等に新型コロナウイルス対策補助金を交付した。(3,800,000円) 指定管理4園、私立保育園2園、小規模保育事業所3園 ○民間保育所等に協力金を交付した。(3,100,000円) 指定管理4園、私立保育園3園、小規模保育事業所5園</p> <p>成果及び今後の取組 感染症対策物品の購入や補助金等の交付により、各施設における対策の強化が図られた。 今後も、購入した物品の活用等により、感染症対策を進める。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 保育園費	担当課	保育課
事務事業名	13-0209 保育サービス事業					予算現額	122,348,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	117,047,205	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(7,275,840)	4,000,000	0	0	47,159,170	65,888,035	
※保育園給食費受入金など							
<p>目的 公立保育園運営の適正化を図り、保育サービスを提供することで、保育園児童の健全な育成を図る。</p> <p>実施内容 ○保育サービス向上のため、保育業務支援システムを導入した。 ・保育園業務支援システム導入委託料 10,274,000円 ・LAN整備等工事 3,135,000円 ○新型コロナウイルス対策により増加する保育士業務に対応するため、用務員業務を委託した。 用務員業務委託料 7,275,840円</p> <p>成果及び今後の取組 保育業務支援システムの導入や用務員業務の委託等を実施することで、保育の質の向上に向けた取組を進めることができた。 今後は、保育業務支援システムの効果的な活用により、保護者の利便性向上と保育士の負担軽減を図ることで保育サービスの更なる向上に努める。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 保育園費	担当課	保育課
事務事業名	13-0212 公立保育所指定管理事業				予算現額	352,696,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	352,562,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	5,160,000	6,167,570	0	30,497,030	310,737,400	
※保育料							
目的							
多様化する保育需要に対応するため、公立保育園を民営化することで特別保育を拡充し、双方の保育園が刺激しあうことで、充実した保育サービスを展開する。							
実施内容							
○4園の管理運営を指定管理者により実施した。							
	保育園	指定管理者	指定期間	指定管理料(円)			
	東部保育園	社会福祉法人オールフェアリー	H25～R4	93,025,500			
	茅ヶ池保育園	株式会社日本保育サービス	H25～R4	111,038,500			
	稲葉保育園	学校法人菊武学園	H26～R5	71,770,000			
	はんのき保育園	社会福祉法人オールフェアリー	H26～R5	76,728,000			
成果及び今後の取組							
当該事業の実施により、民間事業者の創意工夫を生かした保育サービスが利用者に提供され、市民サービスの向上が図られた。							
引き続き、充実した保育サービスが提供できるよう支援を行いながら、より効率的、効果的な運営について検討する。							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 母子父子福祉費	担当課	こども課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業				予算現額	16,640,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	16,524,067	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	16,524,067	
目的							
新型コロナウイルス感染症の影響による負担の増加や収入の減少といった、経済的な困難が想定される低所得のひとり親世帯の生活を支援するため、ひとり親世帯臨時特別給付金(市単独制度)を支給する。							
実施内容							
○対象者 児童扶養手当受給資格認定者(所得超過による全部支給停止中の者を含む)							
○支給金額 対象児童1人につき20,000円							
○支給実績 受給者587人、対象児童822人、支給額16,440,000円							
成果及び今後の取組							
対象となるひとり親世帯の経済的負担が軽減され、児童の健全育成の支援の一助となった。今後も、関係機関と連携し、ひとり親世帯への支援を推進する。							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	06 障害児通園施設費	担当課	子育て相談課
事務事業名	13-0103 ピンポンパン教室運営事業					予算現額	1,532,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	1,502,506	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	1,502,506	
<p>目的 発達に心配のある児童や心身に障がいをもつ児童の健全な発達を助長するため、親子通園を基本として集団療育訓練、日常生活自立訓練、その他の訓練を行い、子どもの基本的な生活習慣の自立と社会性の芽生えを図る。</p> <p>実施内容 ○教室での遊びや日常の活動を通して、親子関係の構築や社会性及び生活面での自立を促すとともに、専門職による療育発達相談を実施した。 ・1か月当りの教室在籍数(見学参加は除く)15～31組(月平均 25.9組) ・専門職による療育発達相談 延べ28回 (内訳:臨床発達心理士 12回、理学療法士 6回、作業療法士 6回、音楽療法士 4回) ○卒所後の移行先及び人数 保育園 7人、幼稚園 6人、児童発達支援事業所 1人</p> <p>成果及び今後の取組 教室での遊びや日常の活動、集団療育訓練等の実施により、児童の健全な発達を促すことができた。また、関係機関との調整、保育園での体験保育や健常児との交流の機会等を設け、卒所後の移行をスムーズに行うことができた。 引き続き、健常児との交流の機会など多様な経験を通し、親子でともに遊び、学び合う機会の拡充を図る。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	07 放課後児童対策費	担当課	こども課
事務事業名	13-0304 放課後児童健全育成事業					予算現額	171,807,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	170,998,299	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	45,614,000	43,417,000	0	39,134,720	42,832,579	
※児童クラブ育成料							
<p>目的 公立児童クラブの運営及び民間学童クラブへの事業委託により、全小学校区での放課後児童の健全な育成を推進する。</p> <p>実施内容 ○全小学校区で公立児童クラブを運営するとともに、民間学童クラブへ事業を委託した。 ・月平均利用登録者 公立(9クラブ)588人、民設民営(8クラブ)405人 ・放課後児童対策事業委託料 116,920,000円 ・瑞鳳・渋川児童クラブ指定管理料 32,680,000円 ○民間学童クラブで働く職員の処遇改善を図るため、補助金を交付した。 ・放課後児童支援員等処遇改善等事業費補助金 16,991,977円(7クラブ)</p> <p>成果及び今後の取組 公立児童クラブ・民間学童クラブの安定的な運営や児童館ランドセル来館の本格実施により、待機児童が生じることなく、希望する全ての児童が放課後の居場所を利用することができた。 今後も、放課後児童クラブを始めとした事業の安定的な運営により、放課後児童の健全育成を推進する。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	08 児童福祉施設費	担当課	こども未来課
事務事業名	13-0222 保育園施設修繕・工事管理事業					予算現額	40,626,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	36,865,706	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	10,000,000	26,865,706	
※公共施設整備基金繰入金							
<p>目的</p> <p>公立保育園の施設改修により保育環境の整備を図る。 園児が安全で快適に過ごすことができるよう、更新時期を迎えたエアコンの取替えを実施する。</p> <p>実施内容</p> <p>○保育環境を整備するため、保育園の施設を改修した。 ・空調設備改修工事 10,437,900円 本地ヶ原保育園(ひよこ組、りす組) 西部保育園(らいおん組、くま組) 西山保育園(ひよこ組、職員室)</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>保育園の保育環境が向上した。 今後は、子育て支援施設の空調設備の更新を進めるとともに、施設の劣化状態等を把握しながら、計画的に改修を実施することにより、園児等が安心して活動できる安全な環境の整備を図る。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	09 <small>子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費</small>	担当課	こども課
事務事業名	13-0509 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業					予算現額	117,680,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	63,322,425	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	63,322,425	0	0	0	0	
<p>目的</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による負担の増加や収入の減少といった、経済的な困難が想定される低所得の子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯生活支援特別給付金(国制度)を支給する。</p> <p>実施内容</p> <p>○対象者 児童扶養手当受給者、18歳以下の児童を養育している非課税世帯、家計急変者等</p> <p>○支給金額 対象児童1人につき50,000円</p> <p>○支給実績 ひとり親世帯 受給者444人、対象児童623人、支給額31,150,000円 ひとり親世帯以外 受給者335人、対象児童559人、支給額27,950,000円</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>対象となる子育て世帯の経済的負担が軽減され、児童の健全育成の支援の一助となった。 今後も、関係機関と連携し、子育て世帯への支援を推進する。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	10 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費	担当課	こども課
事務事業名	13-0411 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業					予算現額	1,510,100,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	1,295,416,583	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	1,295,416,583	0	0	0	0	
<p>目的 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の生活を支援するための経済対策として、子育て世帯への臨時特別給付金(国制度)を支給する。</p> <p>実施内容 ○対象者 児童手当受給者(特例給付受給者を除く)、高校生等を養育している者(所得制限あり) ○支給金額 対象児童1人につき100,000円 ○支給実績 受給者7,659人、対象児童12,897人、支給額1,289,700,000円</p> <p>成果及び今後の取組 対象となる子育て世帯の経済的負担が軽減され、児童の健全育成の支援の一助となった。 今後も、関係機関と連携し、子育て世帯への支援を推進する。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 扶助費	担当課	福祉課																																				
事務事業名	16-0302 生活保護業務					予算現額	400,000,000 円																																				
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)																																									
決算額	368,473,611	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源																																					
(うち繰越)	(0)	298,875,000	3,611,750	0	2,944,725	63,042,136																																					
※生活保護費返還金																																											
<p>目的 生活保護法に基づき、生活の困窮程度に応じて必要な保護を行い、対象者の自立を支援する。</p> <p>実施内容</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>延人数(人)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活扶助</td> <td>2,296</td> <td>109,106,620</td> </tr> <tr> <td>住宅扶助</td> <td>2,186</td> <td>59,844,442</td> </tr> <tr> <td>教育扶助</td> <td>43</td> <td>333,780</td> </tr> <tr> <td>介護扶助</td> <td>582</td> <td>17,447,449</td> </tr> <tr> <td>医療扶助</td> <td>2,366</td> <td>175,512,157</td> </tr> <tr> <td>出産扶助</td> <td>1</td> <td>416,160</td> </tr> <tr> <td>葬祭扶助</td> <td>5</td> <td>860,996</td> </tr> <tr> <td>生業扶助</td> <td>75</td> <td>774,070</td> </tr> <tr> <td>就労自立給付金</td> <td>1</td> <td>39,570</td> </tr> <tr> <td>進学準備給付金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>保護施設事務費</td> <td>21</td> <td>4,138,367</td> </tr> </tbody> </table> <p>・被保護者 月平均 211人 ・被保護世帯 月平均 177世帯 ・就労等による自立世帯 6世帯</p> <p>成果及び今後の取組 生活保護法に基づき、生活困窮の程度に応じて必要な保護を実施することにより最低限度の生活を保障し、自立を支援することができた。 今後も、生活保護法を適切に運用し、保護の実施及び対象者の自立を支援していく。</p>								項目	延人数(人)	金額(円)	生活扶助	2,296	109,106,620	住宅扶助	2,186	59,844,442	教育扶助	43	333,780	介護扶助	582	17,447,449	医療扶助	2,366	175,512,157	出産扶助	1	416,160	葬祭扶助	5	860,996	生業扶助	75	774,070	就労自立給付金	1	39,570	進学準備給付金	0	0	保護施設事務費	21	4,138,367
項目	延人数(人)	金額(円)																																									
生活扶助	2,296	109,106,620																																									
住宅扶助	2,186	59,844,442																																									
教育扶助	43	333,780																																									
介護扶助	582	17,447,449																																									
医療扶助	2,366	175,512,157																																									
出産扶助	1	416,160																																									
葬祭扶助	5	860,996																																									
生業扶助	75	774,070																																									
就労自立給付金	1	39,570																																									
進学準備給付金	0	0																																									
保護施設事務費	21	4,138,367																																									

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	担当課	健康課
事務事業名	12-0101 公立陶生病院組合負担金					予算現額	213,000,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	213,000,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	213,000,000	
<p>目的 瀬戸市、長久手市との一部事務組合方式により、公立病院を運営し、地域住民の健康保持や高度医療の提供に寄与する。</p> <p>実施内容 ○公立陶生病院組合規約に基づき病院運営に係る経費を負担し、市民の健康保持や高度医療提供を図った。(負担割合は、尾張旭市20.7%、瀬戸市74.9%、長久手市4.4%) ○新型コロナウイルス感染症による受診控え等の影響で、事業収益の大幅な減収が見込まれていたが、令和3年度には事業収益が改善し、負担金は前年度に比べ減額している。 公立陶生病院組合負担金 213,000,000円(前年比△350,950,000円)</p> <p>成果及び今後の取組 第3次救急医療施設である公立陶生病院の事業運営費の一部を負担することで、病院機能の維持向上を図り、市民が常時高度な医療を受けることができた(公立陶生病院を利用した市民は延べ88,146人)。 公立陶生病院の今後の財政計画を見通す中で、持続可能な財政措置及び運営方を、陶生病院及び組合構成3市で協議していく。</p>							

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	担当課	健康課
事務事業名	12-0201 休日救急当直診療運営事業					予算現額	18,929,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	16,172,100	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	1,000,000	15,172,100	
※尾張旭まちづくり応援寄附金							
<p>目的 市民が疾病などの救急時に、安心して速やかに適正な医療が受けられる体制を維持する。 瀬戸市と共同で「瀬戸旭休日急病診療所」を設置し、市民の利便性向上を図る。</p> <p>実施内容 ○瀬戸旭医師会館敷地内に「瀬戸旭休日急病診療所」を設置し、管理及び運営は、指定管理者の一般社団法人瀬戸旭医師会が行い、施設の運営経費を負担金として拠出した。(令和3年度は、新型コロナウイルス感染症による受診控えで大幅な減収が見込まれた診療所の財政支援を行うため、負担金を増額した。) ・診療科目等：内科・小児科、日曜日、祝・休日及び年末年始の午前9時～正午、午後2時～5時 ・休日急病診療所運営費負担金 14,726,100円 ○医療機関相互の機能連携・分担を進め、市民への効率的な医療体制を整えた。 地域医療連携推進事業補助金 1,446,000円</p> <p>成果及び今後の取組 瀬戸旭休日急病診療所受診者(令和3年4月～令和4年3月) 2,732人(内訳：尾張旭市民960人、瀬戸市民1,576人、その他(守山区等)196人) 今後も、地域の救急医療の充実を図る。</p>							

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	担当課	ワクチン接種推進室
事務事業名	11-0206 新型コロナウイルスワクチン接種事業					予算現額	944,091,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	703,387,266	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(28,722,025)	703,387,266	0	0	0	0	
<p>目的 新型コロナワクチン接種を早期に実施することにより、新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者を減らし、感染拡大の防止を図る。</p> <p>実施内容 ○コールセンターを設置し、電話によるワクチン接種の予約受付、相談並びに接種記録の確認、修正及び予約代行窓口の開設業務等を行った。(ワクチン接種事業支援委託料 91,328,569円) ○初回接種は、5月から一般社団法人瀬戸旭医師会の協力のもと、集団接種(渋川福祉センター)及び個別接種(市内医療機関)により実施した。 なお、3回目接種及び小児接種(5～11歳)は、1月から個別接種のみで実施した。(ワクチン接種委託料 475,637,940円) ○広報誌、ホームページ、SNS、PR動画、ラジオ放送などを通じ、市民へ適切な情報を発信した。</p> <p>成果及び今後の取組 (令和4年3月末時点) 瀬戸旭医師会等関係機関と調整を図り、全国及び愛知県より迅速に接種を進めることができた。 初回接種(2回目接種)率 全年代 79.7% 65歳以上 97.1% 3回目接種率 全年代 50.7% 65歳以上 89.5% (3回目全国平均: 全年代 41.4% 65歳以上 82.3%) 引き続き、接種を希望する対象者が一日も早く、安心してワクチン接種できるよう努める。</p>							

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	担当課	健康課
事務事業名	11-0304 予防接種事業					予算現額	301,157,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	263,018,731	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	5,796,000	10,000	0	0	257,212,731	
<p>目的 対象となる市民に対し、費用の助成を行い、病気に対する免疫を獲得し、個人における感染・発病・重症化及び集団における流行を予防する。また、予防接種スケジュール管理モバイルサイト「あさびー予防接種ナビ」を配信し、子どもの予防接種の接種漏れや接種誤りを防止する。</p> <p>実施内容 ○子ども、高齢者等(施設入所者や里帰り等を含む)に対して、予防接種を実施した。 ○予防接種スケジュール管理モバイルサイト「あさびー予防接種ナビ」の配信を行い、保護者が接種漏れの把握や接種誤りを防止できるようにしている。 ○風しんのまん延防止を目的に、令和元年5月から開始した風しんの追加的対策事業(3年間の時限措置)は、最終年度であるため、未受検者への再勧奨を行った。 3年度の抗体検査受検者 771人、風しん(第5期)接種者 161人 ○子ども(6か月以上中学3年生まで)や妊婦等のインフルエンザ任意接種費用助成を行った。 助成件数: 8,784件(子ども8,645件、妊婦122件、障がい者17件)</p> <p>成果及び今後の取組 定期予防接種を実施し、感染予防等の対策ができた。 乳幼児及び児童生徒の接種率 91.9%(3種混合、不活化ポリオ、HPV(子宮頸がん予防ワクチン)は除く)。高齢者等の接種率 インフルエンザ 58.1%、肺炎球菌 17.6%。 今後も、対象者への接種勧奨を行い、適切に定期予防接種を実施していく。</p>							

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費	担当課	健康課
事務事業名	11-0401 妊婦・乳幼児健康診査事業					予算現額	78,724,000 円
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	76,771,681	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	1,751,000	0	0	0	75,020,681	
<p>目的 安心して妊娠、出産、子育てができるよう、妊婦・産婦・乳児健康診査を費用助成し、健康管理を支援する。また、乳幼児に対する集団健康診査を実施し、心身の発育・発達を総合的に診査し、疾病・障害の早期発見、早期治療に努め、健やかな成長を支援する。</p> <p>実施内容 ○妊婦健康診査、産婦健康診査、乳児健康診査費用の一部助成 妊婦健康診査 延べ7,791回(うち県外 延べ250回)、乳児健康診査 延べ1,102回(うち県外 延べ41回)、産婦健康診査 588件(うち県外43件) ○乳幼児健康診査及び健康相談 実施者 延べ3,046人(3・4か月児 609人、赤ちゃん育児・離乳食相談 581人、1歳6か月児 621人、2歳3か月児 570人、3歳児 665人) ○新生児聴覚検査受検費用助成を開始 実施数 560回(うち県外28回)</p> <p>成果及び今後の取組 妊婦・産婦・乳児健康診査の医療機関受診費用を助成し、健康管理を支援した。また、乳幼児集団健康診査を実施し、疾病等の早期発見、早期治療を図り、健やかに成長できるよう支援した。 今後も、引き続き妊娠期からの健康管理の支援を行うとともに、集団健康診査を実施し、子どもの疾病等の早期発見、健康管理及び子育てを支援する。</p>							

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 生活習慣病対策費	担当課	健康課
事務事業名	11-0104 市民総元気まる事業					予算現額	26,562,000 円
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	25,864,408	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	108,000	0	2,788,917	22,967,491	
※介護予防把握事業(元気まる)受入金など							
<p>目的 市民一人ひとりが健康状態を把握し、生活習慣病を予防できるよう「元気まる測定」を行う。また、認知症予防に関心を持ち、認知機能を低下させない生活を送ることができるよう「あたまの元気まる」を実施する。</p> <p>実施内容 ○元気まる測定は、問診、体力測定結果等をもとに、個人に合った健康づくり処方箋を発行し、保健師による結果説明及び生活習慣の保健指導を行った。また、インターネットを利用した簡易版元気まる「ネットDE元気まる及びこころの天気予報」によるチェックも実施した。 受検者延べ495人(うち、新規232人)、再検結果が維持向上した割合 88.2%、ネットDE元気まるアクセス数 延べ139件 ○新しい生活様式を踏まえ、元気まる測定システム及びネットDE元気まるを改修した。 ○あたまの元気まるの判定結果をもとに保健師が個別指導を行った。 受検者 176人</p> <p>成果及び今後の取組 元気まる測定及びあたまの元気まるにより、生活習慣の改善指導を行い、市民の健康意識の向上を図ることができた。地域拠点の新設やシステム改修により、市民のセルフケア能力の支援体制が向上した。 今後は、受検者数の増加を図るとともに市民が健康意識をより高めていくことができる体制を強化する。</p>							

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 生活習慣病対策費	担当課	健康課
事務事業名	11-0307 がん検診等健康診査事業					予算現額	190,592,000 円
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	186,657,144	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	2,161,000	2,973,000	0	3,257,500	178,265,644	
※生活習慣病検診受入金など							
目的							
がんを早期に発見し、早期治療を行うことでがんによる死亡を予防する。また、がん検診を受診することで市民が健康に関心を持ち、健康の保持増進を図る。							
実施内容							
○瀬戸旭医師会に委託し、がん検診等を実施した。 ・対象者に受診券を郵送したほか、広報誌、ホームページ等で受診方法等を周知した。また、乳がん検診は満40歳、子宮頸がん検診は満20歳の女性(国の指定条件該当者)に無料受診クーポン券を送付した。 ・受検者 肺がん 10,449人、胃がん 4,905人(X線 2,728人・内視鏡検査 2,177人) 大腸がん 8,485人、乳がん 2,230人、子宮頸がん 3,486人(HPV検査 172人) 前立腺がん 1,103人、肝炎ウイルス検査 819人、健康診査(生保受給者 18人)							
成果及び今後の取組							
がん検診等により市民の健康保持を図ることができた。新型コロナウイルス感染症の影響により、受診率は、令和元年度に比べ低率となっている。 受診率：肺がん48.8%、胃がん22.9%、大腸がん39.6%、乳がん16.3%、前立腺がん16.8%、子宮頸がん21.0%(HPV検査 21.7%)、肝炎ウイルス検査9.3% 今後も、感染予防に努めながら、がん検診等を実施することで、市民の健康の保持増進を図る。							

一般会計

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費	担当課	環境課
事務事業名	51-0403 尾張東部衛生組合負担金					予算現額	343,567,000 円
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	343,566,155	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	343,566,155	
目的							
ごみを安定処理する。							
実施内容							
○ごみを安定的に処理するため、瀬戸市、長久手市との一部事務組合である尾張東部衛生組合の維持管理費及び処理施設の建設経費を負担した。 ・一般経費負担金 143,264,095円 ・建設経費負担金 200,302,060円 ○晴丘センターでは、ごみ焼却施設の延命化工事を実施した。							
成果及び今後の取組							
事業運営費の一部を負担し、ごみ処理施設の機能を維持することにより、市民の生活衛生環境が保たれた。 今後も、ごみの安定した処理を維持できるよう事業費の一部を負担する。また、将来的な施設更新に向けた検討を進める。							

一般会計

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費	担当課	環境課
事務事業名	54-0501 尾張旭市長久手市衛生組合負担金					予算現額	210,200,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	210,200,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	210,200,000	
<p>目的 し尿及び浄化槽汚泥を安定処理する。</p> <p>実施内容 ○し尿及び浄化槽汚泥を安定的に処理するため、し尿及び浄化槽汚泥の処理を行う尾張旭市長久手市衛生組合の維持管理費を負担するとともに、衛生組合解散に向けた事務を進めるため、解散事務経費を負担した。 ・ 経常経費負担金 201,978,000円 ・ 解散事務経費負担金 8,222,000円 ○衛生組合は、長久手市との協議を経て、令和4年3月31日をもって解散した。</p> <p>成果及び今後の取組 事業運営費の一部を負担し、し尿及び浄化槽汚泥処理施設の機能を維持することにより、市民の生活衛生環境が保たれた。 組合解散後、昭和苑については、尾張旭市のし尿及び浄化槽汚泥を安定的に処理できるよう維持管理を行い、汚泥等の搬入を停止した香流苑については、仕舞業務を行い、施設を閉鎖する。また、解散した衛生組合の清算を進める。</p>							

一般会計

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	担当課	産業課
事務事業名	63-0101 農業振興地域整備計画策定事業					予算現額	1,800,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	1,727,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	1,727,000	
<p>目的 営農状況や総合計画等との整合性を考慮し、良好な農業振興を図るべき地域において、無秩序な土地利用を防止し、優良な農地の確保とその効率的な利用を推進する。</p> <p>実施内容 令和3年度から4年度の2か年で農業振興地域整備計画の策定(見直し)を実施する。 策定委託料 3,850,000円(令和3年度分1,727,000円、令和4年度分2,123,000円) <令和3年度実施内容> 市内在住の10a以上の農地を所有又は耕作している者もしくは農地の貸付を行っている者に対して意向調査を実施した。(505人中318人から回答、回答率:63%) <令和4年度実施内容(予定)> ・ 整備計画作成 ・ 許認可資料作成</p> <p>成果及び今後の取組 基礎調査(アンケート調査)を実施して農家の意向等を取りまとめ、整備計画の策定(見直し)素案の基礎データを集めることができた。 令和4年度は基礎調査の結果をもとに整備計画素案を作成し、関係機関との協議を行うなどして整備計画の策定を行う。</p>							

一般会計

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	担当課	産業課
事務事業名	63-0304 農業振興支援事業					予算現額	9,200,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	7,662,600	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	4,500,000	0	0	3,162,600	
<p>目的 地域の農業に密着し、生産者に最も近い立場であるJAあいち尾東に補助金を交付し、本市の農業振興を図る。また、次世代を担う農業者の確保と就農後の定着を図るため、新規就農者を支援する。</p> <p>実施内容 ○JAあいち尾東が実施する事業 ・営農支援事業：認定農業者の支援や各種団体の育成など(1,838,500円) ・地域農業活性化事業：農産物の収穫体験や地産地消の推進など(176,500円) ・農地保全事業：水田アートやコスモスなどの景観形成作物栽培による農地保全など(948,500円) ・新型コロナウイルス感染症の影響により、楽農まつりやにぎわいフェスタなどの事業を中止せざるを得なかった。 ○認定新規就農者であることの要件を満たした新規就農者3人に対して、補助金を交付するなど、継続して営農できるよう支援した。(4,500,000円)</p> <p>成果及び今後の取組 JAあいち尾東が実施する事業を通じて農業の活性化や農地保全を図るとともに、次世代に繋がる新規就農者3人に対して支援を行うことができた。 今後も、JAあいち尾東と協力しながら農業支援に繋がる事業を行っていく。</p>							

一般会計

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費	担当課	産業課
事務事業名	63-0201 農業用施設維持管理事業					予算現額	33,024,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	32,523,162	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(12,347,800)	0	5,024,950	0	0	27,498,212	
<p>目的 農業用水路やため池の維持修繕工事、浚渫、水質検査、草刈などを実施し、農業用施設の機能の向上や適切な維持管理を行う。</p> <p>実施内容 ○農業用施設修繕及び工事箇所 10か所(11,893,200円) ○農業用施設草刈箇所 12か所(4,706,437円) ○農業用水質検査 ため池 7池(231,000円) ○大森池の環境整備工事を実施した。(12,347,800円)(繰越明許費) ○県費補助事業により、稲葉町水路布設替工事、南栄町水管布設替工事(緊急対応)を実施した。</p> <p>成果及び今後の取組 大森池の環境整備工事(H30~R3)や緊急対応で行った農業用施設の改修工事など、適切な維持管理を実施したことにより、営農に支障なく配水することができた。 今後は、新たに策定した農業用施設の改修計画に基づき、緊急性等も考慮しながら順次改修を進めていく。</p>							

一般会計

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 コミュニティセンター費	担当課	産業課
事務事業名	24-0301 宮浦会館維持管理事業					予算現額	28,583,000 円
令和3年度事業費(円)		財源内訳(円)					
決算額	26,342,055	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	416,340	25,925,715	
※宮浦会館使用料							
目的							
宮浦会館の適切な維持管理を行うとともに、施設の利用促進及び有効活用を図る。							
実施内容							
○施設利用者数 8,169人							
○使用料 692,120円(徴収分416,340円、減免分275,780円)							
○施設の改修工事の実施							
屋根外壁改修工事(15,478,100円)、小規模施設改修工事(照明器具、施設銘板整備、電気設備、高速通信ネットワーク整備など)(2,236,520円)、空調設備改修工事(588,000円)							
成果及び今後の取組							
新型コロナウイルス感染症の影響により休館などもあったが、前年度よりもその影響が少なかったため使用者数が増えて、施設の有効利用が図られた。							
また、空調設備や屋根外壁などの改修工事を行ったことで施設の長寿命化を図ることができた。							
令和4年度からは生涯学習課に所管替えを行い、宮浦公民館として適切に維持管理を行っている。							

一般会計

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費	担当課	産業課
事務事業名	62-0101 産業立地推進事業					予算現額	23,879,000 円
令和3年度事業費(円)		財源内訳(円)					
決算額	23,879,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	10,615,000	0	0	13,264,000	
目的							
市内事業者に対して寄り添った支援を行いつつ、市内への進出を検討する事業者を支援し、産業立地の適正化を図ることで、地域産業の振興と経済の活性化につなげていく。							
実施内容							
○本市の産業立地施策検討の基礎とするため、産業振興基礎調査を実施した。(2,618,000円)							
関連計画や施策の整理及び分析に引き続き、企業アンケートやヒアリングを実施して課題やニーズを調査したほか、雇用を支える産業や稼ぐ力のある業種、地域経済循環構造などの分析を行った。今後の産業施策の方向性として、人材確保・育成、経済好循環の創出、DX・グリーン化という取組を掲げた。							
○長年市内に立地する企業に企業再投資促進補助金を交付した。(21,231,000円)							
交付対象者は井田町四丁目地内に機械・金属関連の新工場を建設する企業で、愛知県と連携して投資額(土地を除く固定資産取得費用)の10%(県5%、市5%)を本市で初めて補助した。							
成果及び今後の取組							
産業振興基礎調査では、本市の産業特性や課題などを把握し、今後の施策検討に対する方向性を確認することができた。また、市内事業者の再投資に対して愛知県と連携した補助金を交付することにより、市内事業者の流出防止及び雇用の維持拡大に寄与することができた。							
引き続き既存事業者や進出企業を支援するとともに、本市の特性を活かしながら産業施策を検討し、地域産業の発展と活性化につなげていく。							

一般会計

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費	担当課	産業課
事務事業名	69-0904 小規模企業等振興事業					予算現額	257,266,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	249,408,403	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	184,003,430	65,404,973	
※小規模企業振興資金等貸付預託金元利収入など							
目的							
<p>小規模企業等の振興に取り組み、小規模企業等の持続的発展を支援するとともに、地域の活性化や市の発展につなげる。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の事業継続を支援する。</p>							
実施内容							
<p>○小規模企業等補助金を246事業者、延べ274件に交付した。(10,103,711円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率1/2、5万円限度、内訳：人材育成49件、雇用確保26件、販路拡大158件、安全対策41件 <p>○新型コロナウイルス対策を実施し、市内事業者の事業継続を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模企業等補助金(新型コロナウイルス対策分)を533事業者、延べ588件に交付した。 補助率10/10、5万円限度(23,954,600円) ・新商品開発チャレンジ事業者補助金により、34事業者の商品開発を支援した。(9,210,512円) 補助率10/10、【一般枠】10万円限度【新分野チャレンジ枠】40万円限度、【返礼品加算】10万円 ・感染防止対策第三者認証飲食店協力金(5・7・10万円)を205店に交付した。(17,600,000円) 							
成果及び今後の取組							
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し、商工会や愛知県と連携して事業継続支援及び感染症予防を推進できたほか、市民に対する市内店舗等利用時の安心も提供できた。また、様々な取組を行う事業者の後押しや支援をすることができた。</p> <p>今後も、事業者の持続的発展を支援するとともに、コロナ禍で培った事業者とのつながりや商工会との連携を活かして、実情に沿った支援策を展開していく。</p>							

一般会計

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 にぎわい交流費	担当課	産業課
事務事業名	72-0202 市観光促進事業					予算現額	25,437,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	25,102,879	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	180,000	24,922,879	
※まちづくり応援基金繰入金							
目的							
<p>一般社団法人尾張旭市観光協会を始めとした関係団体との連携により、本市の資源を生かして、まちの魅力向上と交流人口の増加を図る。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援し、地域経済の活性化を図る。</p>							
実施内容							
<p>○まちづくり応援基金を活用しておいしい紅茶のまちの横断幕を作製し、啓発した。(198,000円)</p> <p>○尾張旭まち案内の運営を市観光協会に委託した。(10,350,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者 8,307人(対前年度1,457人増) ・取扱商品 148品(対前年度18品増) <p>○市内のお店を掲載した店舗等応援情報誌がんぼろMYあさひを発行した。(4,977,500円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行回数 2回(グルメ・ショップ) ・掲載店舗 延べ198店 ・配布数 延べ18万部 <p>○地域の魅力商品のPRを実施した。(1,994,300円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルスタンプラリー 7～9月、参加者460人 ・上郷SA出店 2回開催、来店者延べ800人 <p>○旭色第2弾に26事業者が参加。WEBマップ等によるPRを実施した。(3,985,300円)</p>							
成果及び今後の取組							
<p>市観光協会等と連携しながら、おいしい紅茶のまちに関する事業を継続し、地域の魅力商品を市内外へPRした。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者を引き続き支援するため、旭色プロジェクトや店舗等応援情報誌の製作を実施し、市内の活性化を図ることができた。</p> <p>今後も、旭色などの取組を充実させ、まち案内をにぎわい創出の拠点とし、市観光協会等と連携しながら、まちの魅力向上と交流人口の増加を図っていく。</p>							

一般会計

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	02 建築総務費	担当課	都市計画課
事務事業名	41-0102 民間木造住宅等耐震改修促進事業				予算現額	21,946,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	6,844,496	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	3,320,000	1,658,400	0	0	1,866,096	
<p>目的 地震による既存建築物の倒壊等の被害を未然に防止し、市民の生命、財産を保護する。</p> <p>実施内容 ○昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅建物所有者に対し、耐震改修に関する事業を実施。 ・無料耐震診断 43件 ・耐震改修費補助 3件(1戸当たり上限100万円) ・除却工事費補助 5件(1戸当たり上限20万円) ・ブロック塀等撤去工事費補助 10件(1戸当たり上限10万円) ・耐震診断、耐震改修に関するダイレクトメールの送付</p> <p>成果及び今後の取組 民間木造住宅の耐震診断を実施し、耐震性を確認するとともに、耐震改修費補助を実施し、耐震改修を促進することにより、市民の生命、財産の保護に寄与した。 今後も、耐震化率向上に向けた耐震補助を実施するとともに、継続的な啓発を行う。</p>							

一般会計

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 道路安全施設費	担当課	土木管理課
事務事業名	43-0311 南栄6号線整備事業				予算現額	40,979,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	40,977,824	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	18,480,000	0	18,000,000	4,497,824	
※公共施設整備基金繰入金							
<p>目的 南栄町交差点から南栄3号線と交差する地点までの道路を拡幅し、安全性を高めた道路を整備する。</p> <p>実施内容 ○測量登記委託料(357,968円) 用地購入に必要な土地の分筆登記6件を実施した。 ○用地購入費(37,019,076円) 南栄6号線拡幅整備に必要な用地6筆、920.26㎡を購入した。 ○物件補償費(3,600,780円) 用地購入に伴い必要な物件補償5件を行った。</p> <p>成果及び今後の取組 令和3年度と4年度の2年間で道路拡幅に必要な用地購入を計画し、令和3年度は道路用地の分筆、購入及び物件補償を実施した。 引き続き、令和4年度も道路拡幅整備に向けて用地購入等を進める。</p>							

一般会計

款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	04 道路安全施設費	担当課	都市整備課
事務事業名	43-0312 道路改良事業					予算現額	10,692,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	3,718,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	3,718,000	
<p>目的 自転車利用の多い市道巡検道線において、「一般道を利用した試行的な自転車道」の整備を進め、道路利用者の安全性と利便性の向上を図る。</p> <p>実施内容 ○自転車道整備工事実施設計委託 市道巡検道線における自転車通行空間整備の検討及び詳細設計を実施した。</p> <p>成果及び今後の取組 自転車通行空間整備の検討及び詳細設計を実施し、公安委員会協議を進めた。 令和4年度は、自転車利用の多い市道巡検道（稲葉町交差点～晴丘交差点）において、試行的に自転車通行空間整備を実施する。</p>							

一般会計

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 土地区画整理費	担当課	都市整備課
事務事業名	31-0107 北原山土地区画整理事業					予算現額	1,188,480,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	969,883,500	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(204,980,000)	273,188,200	0	347,000,000	0	349,695,300	
<p>目的 北原山町を中心に市街地整備を行っている北原山土地区画整理事業を推進し、魅力ある街並み形成と住環境整備を図る。</p> <p>実施内容 ○北原山土地区画整理補助事業負担金 北原山土地区画整理組合が実施した国庫補助事業に対して、一部費用負担を行い、組合事業を支援した。 ○北原山土地区画整理組合補助金・交付金 北原山土地区画整理組合に補助金及び交付金を交付し、組合事業を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物件移転件数 28件、都市計画道路築造 延長345m、区画道路築造 延長232m ・区域内の名鉄瀬戸線踏切を統廃合し、都市計画道路北原山3号線を一部供用開始した。 <p>成果及び今後の取組 都市計画道路、区画道路の整備及び物件移転を行い事業を進めることができた。 令和3年度末事業進捗率（事業費ベース）は76%となり、対前年比で6ポイント増加した。 都市計画道路の早期整備を重点目標として、引き続き組合事業を支援する。</p>							

一般会計

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	03 街路事業費	担当課	都市計画課
事務事業名	32-0202 三郷駅周辺まちづくり事業					予算現額	15,000,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	14,781,800	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	14,781,800	
<p>目的</p> <p>駅前広場を含めた周辺を一体的に整備することにより、地域住民だけでなく駅利用者の利便性を確保するとともに、市の拠点としてふさわしい魅力あるまちづくりを行う。</p> <p>実施内容</p> <p>○都市計画法に基づく手続を進め、駅前広場を含む道路や市街地再開発事業等の都市計画を令和3年8月に決定した。</p> <p>○市街地再開発事業における資金計画や建物配置等の事業計画の検討を進め、市街地再開発準備組合に対しては、活動を支援するとともに民間事業者のノウハウや資金力の活用を目的とした事業協力者の選定及び協定締結を支援した。</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>三郷駅前地区市街地再開発事業に関する都市計画を決定した。また、市街地再開発準備組合の事業協力者の決定により事業推進体制を整え、事業計画の検討を進めた。</p> <p>今後は、市街地再開発準備組合による事業計画作成や組合設立の支援を行うとともに、周辺基盤整備調査や関係機関協議、まちづくりデザイン検討を進め、三郷駅周辺の整備を推進する。</p>							

一般会計

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	06 交通対策費	担当課	都市計画課								
事務事業名	32-0101 公共交通網整備事業					予算現額	72,309,000 円								
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)													
決算額	68,596,628	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源									
(うち繰越)	(12,720,780)	0	0	0	1,248,360	67,348,268									
※市営バス回数乗車券等販売収入など															
<p>目的</p> <p>既存の公共交通網の整備・拡充を図るとともに、市民生活における外出支援として、移動手段を確保することにより、交通空白地域の改善及び市民交流の促進を図り、外に出かけたくなるまちづくりを推進する。</p> <p>実施内容</p> <p>○市営バスあさび一号を運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 豊栄交通株式会社 (H30～R4) ・年間利用者 202,454人 (前年比4.6%増) ・新型コロナウイルス感染症対策として、窓開け換気や消毒とともに、車内モニターでの啓発動画の放送及び車両へのラッピングにより注意喚起などを実施 															
				<p style="text-align: center;">市営バス利用者の推移</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>241,878</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>193,534</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>202,454</td> </tr> </table>				年度	利用者数	令和元年度	241,878	令和2年度	193,534	令和3年度	202,454
年度	利用者数														
令和元年度	241,878														
令和2年度	193,534														
令和3年度	202,454														
<p>成果及び今後の取組</p> <p>市営バスの利用者数は、前年と比べ9,000人程度増加した。また、車内モニターでの啓発動画の放送及び車両へのラッピングの実施により、新型コロナウイルス感染症への注意喚起とともに安全安心な運行をPRし、利用促進を図った。</p> <p>引き続き、新型コロナウイルス感染症に配慮し、安全かつ安心な市営バス運行に努める。</p>															

一般会計

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	担当課	消防総務課
事務事業名	42-0901 消防庁舎維持管理事業				予算現額	53,537,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	31,234,855	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	31,234,855	
<p>目的 消防職員や来庁者が安全・快適に利用できるよう、適切に消防庁舎の維持管理を行う。</p> <p>実施内容 ○トイレ改修事業(13,266,000円) 新型コロナウイルス対策として、大・小便器の改修、照明スイッチの自動化などを実施した。 ○消防庁舎トイレ污水管改修工事(4,015,000円) トイレ改修工事を行うに当たり、老朽化した污水管の改修工事を実施した。 ○可搬式除湿乾燥機購入(759,000円) 新型コロナウイルス対策として、活動服等を頻回に洗浄するため、乾燥機を整備した。</p> <p>成果及び今後の取組 トイレ等改修工事や可搬式除湿乾燥機の購入に加え、各種施設改修等により安全・快適に利用できる環境が整備された。 今後も、新型コロナウイルス対策を図りつつ、個別施設計画などにに基づき適切な消防庁舎の維持管理に努める。</p>							

一般会計

款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費	担当課	消防総務課
事務事業名	42-0202 消防車両購入事業				予算現額	102,671,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	99,661,954	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	95,100,000	0	4,561,954	
<p>目的 計画的に車両を更新し、多様化する災害に対応できる消防体制の強化を図る。</p> <p>実施内容 ○ブーム付消防ポンプ自動車購入費(99,547,684円) 17年が経過した15m級はしご付消防自動車を更新し、中層建物火災の災害対応に加え、低所での救助活動など、幅広い分野で対応可能な車両を導入した。 ○導入後の実施内容 ・中層建物に車両乗り入れ調査を実施し、更新した車両での活動方法を確認した。 ・実災害を想定した部隊運用訓練を実施し、運用方法を確立した。 ・消防署出動要綱の見直しを実施した。</p> <p>成果及び今後の取組 更新した消防車両の特殊用途機能を踏まえ、車両の運用方法を見直し、災害対応力が向上した。 今後も、消防需要を見据えた車両について検討し、計画的に消防車両の更新を図る。</p>							

一般会計

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災費	担当課	危機管理課
事務事業名	41-0301 備蓄物資・資機材整備管理事業				予算現額	31,838,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	28,916,646	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(6,596,700)	0	1,440,000	0	2,115,226	25,361,420	
※まちづくり応援基金繰入金など							
目的							
南海トラフ地震や風水害などの発生に備え、各種資機材などの購入・整備を行い、避難所運営に対応できる体制を整える。							
実施内容							
○マンホールトイレセットの購入(3,910,500円) 3中学校に設置したマンホールトイレで使用するトイレハウス及び便座を、5基ずつ購入した。							
○防災倉庫の設置工事(繰越)(6,149,000円) 6小学校(旭、東栄、渋川、城山、旭丘、三郷)及び3中学校に、新型コロナウイルス感染症対策で必要となった備蓄物資・資機材などを備蓄するため、防災倉庫を1棟ずつ設置した。							
○職員防災服の購入(7,477,800円) 災害時に着用する防災服について、視認性の向上と快適性、安全性を重視した防災服に更新した。							
成果及び今後の取組							
全小中学校へのマンホールトイレの整備及び防災倉庫の設置工事を実施し、マンホールトイレセットや段ボール間仕切り等、避難所に必要な資機材の配備が完了した。 今後は、倉庫の適正な維持管理、新たな物資・資機材の導入検討を行い、防災力の充実強化を図る。							

一般会計

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育振興費	担当課	学校教育課
事務事業名	21-0101 いじめ・不登校対策推進事業				予算現額	18,025,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	17,267,860	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	1,600,000	0	0	15,667,860	
目的							
児童生徒が楽しく学校生活を送ることができるよう児童生徒の実態調査を実施し、いじめなどの未然防止、早期発見、早期解決に努める。また、児童生徒や保護者、教員などがいじめ・不登校の問題、発達障がいなどの悩みなどについて相談することができる体制を整備する。							
実施内容							
○尾張旭市いじめ問題専門委員会開催							
○スクールソーシャルワーカー3人、心のアドバイザー4人、心の教室相談員を各小中学校に1人配置(スクールソーシャルワーカーの増員及び相談日数の拡充をした。)							
○不登校児童生徒を持つ保護者懇談会「☆手と手と手☆」を開催							
○不登校生徒対応のため非常勤教職員を各中学校に1人配置							
○不登校の未然防止として低学年の学習指導を行う非常勤教職員を各小学校に1人(週2~3日)配置							
○「いじめ実態調査」(小中学校)、「心の発達サポート検査」(中学校)の実施							
成果及び今後の取組							
いじめ実態調査などから児童生徒の実態を把握し、適切な指導・助言を行った。また、不登校対策として非常勤教職員を各小中学校に配置するとともに、相談日数を拡充し、各種相談員と学校関係者が連携し、いじめ・不登校事案などの早期対応・早期解決に取り組んだ。 今後も、いじめ・不登校の問題、発達障がいなどの組織的対応の整備・強化に努める。							

一般会計

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育振興費	担当課	学校教育課
事務事業名	22-0203 学校運営支援員等派遣事業				予算現額	11,305,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	10,979,276	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	3,627,000	0	0	0	7,352,276	
<p>目的 特別な配慮を必要とする児童生徒が学校生活を支障なく送ることができるよう、学校内での生活や学習を支援するための支援員などを派遣する。</p> <p>実施内容 ○学校運営支援員・学校運営補助員の配置 校内の生活や学習について、特別な配慮を必要とする児童生徒の支援及び特別支援学級の教育活動充実のため、各小中学校に学校運営支援員を1人配置した。また、肢体不自由の児童生徒が支障なく学校生活を送ることができるようにするため、東栄小学校に5人、旭丘小学校に1人、東中学校に1人の介助業務を行う学校運営補助員を配置した。 ○看護師の派遣 児童生徒の医療的ケア(たんの吸引など)を行うため、看護師(東栄小学校1人、本地原小学校1人、瑞鳳小学校1人)を派遣した。</p> <p>成果及び今後の取組 通常学級や特別支援学級の児童生徒の学習活動などの一助となり、肢体不自由の児童生徒が支障なく学校生活を送ることができた。また、医療的ケアの必要な児童生徒の自立促進、健康の維持・増進及び安全な学習環境の整備を図ることができた。 今後も、特別な配慮を必要とする児童生徒が学校生活を支障なく送ることができるよう支援していく。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育振興費	担当課	学校教育課
事務事業名	22-0401 教職員研修・研究推進事業				予算現額	29,382,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	27,808,307	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	27,808,307	
<p>目的 各種研修・研究を実施し、教職員の指導力や資質向上に努め、より質の高い学校運営を営むことができるようにする。</p> <p>実施内容 ○授業力向上研修の実施(1,213,000円) 教員の授業力向上のため、各小中学校が教育課題に精通した大学教授などを講師として招き、年間を通して継続的に指導を受けた。 ○現職研修事業の委託(1,810,000円) 各種研修会の実施、教育論文の募集・審査等を現職研修委員会に委託した。 ○ICT研修の実施(1,170,000円) 教員のICT技術向上のため、タブレット端末の有効活用研修及びセキュリティ研修を各小中学校で実施した。</p> <p>成果及び今後の取組 全教職員が授業力向上指導者から教育課題に応じた実践的な指導を受けるとともに、現職研修事業による各種研修会及びICT研修会により、教員の指導力や資質向上を図ることができた。 今後も、研修内容の充実を図り、更なる指導力の向上に努める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育振興費	担当課	教育政策課
事務事業名	23-0404 私立学校修学支援事業					予算現額	8,127,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	8,127,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	8,127,000	
<p>目的 私立学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、教育に係る経済的負担の軽減を図る。</p> <p>実施内容 私立学校に在籍する児童生徒の保護者に対して、所得に応じて補助金を交付した。 ・高等学校等 462人(うち多子加算 151人) 7,550,000円 ・中学校 33人(うち多子加算 17人) 562,000円 ・小学校 1人(うち多子加算 0人) 15,000円 合計 496人(うち多子加算 168人) 8,127,000円</p> <p>成果及び今後の取組 私学教育に係る経済的負担の軽減を図ることで教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立学校教育の振興に寄与した。 今後も、積極的に制度の周知を図る。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	担当課	学校教育課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					予算現額	38,000,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	19,679,198	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(14,498,198)	7,425,000	0	0	0	12,254,198	
<p>目的 新型コロナウイルス対策を実施することにより、小学校において子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。</p> <p>実施内容 ○アルコール除菌シート等衛生用品の購入(737,726円) ○家庭学習対応資機材の購入(4,091,472円) ○各校に対して、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動を支援するための交付金を交付(14,850,000円) ・旭、渋川、瑞鳳小学校(児童500人以下) 各1,350,000円 ・東栄、本地原、城山、白鳳、旭丘、三郷小学校(児童501人以上) 各1,800,000円 ・主な使途 学校の感染防止資機材整備など</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症の拡大による休校等に備えて、家庭学習に対応する資機材等を整備した。 今後も、国の動向等を注視しながら、必要な新型コロナウイルス対策を実施する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	担当課	教育政策課
事務事業名	22-0507 小学校施設整備事業					予算現額	578,272,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	365,250,100	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(105,362,000)	89,550,000	0	186,500,000	34,066,963	55,133,137	
※公共施設整備基金繰入金など							
目的							
児童の良好な教育環境を創出し、また、安全で快適な学校生活を送れるよう、施設・設備の整備を行う。							
実施内容							
○旭小学校校舎増築事業		249,426,000円					
○小中学校大規模改造等整備方針に基づく事業							
・多目的トイレ整備事業(繰越明許費)		28,340,000円					
・本地原小学校エレベーター改修事業(繰越明許費)		29,601,000円					
・旭丘小学校小学校エレベーター改修事業(繰越明許費)		27,676,000円					
・旭小学校空調設備改修事業(繰越明許費)		19,745,000円					
・小学校トイレ改修工事設計事業		8,547,000円					
成果及び今後の取組							
旭小学校校舎増築工事により、児童数増加に伴う教室不足に対応した。また、本地原及び旭丘小学校エレベーター改修工事により、建物のバリアフリー化を図った。							
今後も、感染症対策及び熱中症対策としてニーズの高まる空調設備やトイレの改修を優先して質的向上を推し進める。							

一般会計

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費	担当課	学校教育課
事務事業名	23-0402 小学校児童就学援助事業					予算現額	40,493,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	37,026,838	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	796,000	0	0	0	36,230,838	
目的							
経済的な理由などにより就学が困難と認められる児童の保護者及び特別支援学級在級児童の保護者に対し、学用品費、給食費などを援助する。							
実施内容							
○要保護・準要保護児童援助(33,937,962円)		経済的な理由などにより就学困難な児童(要保護3人、準要保護463人)の保護者に対して、学用品費、給食費などを援助するとともに、うち34人に対して新入学学用品費を小学校入学前に支給した。					
○特別支援教育就学奨励(1,595,956円)		特別支援学級在級児童(対象児童34人)の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、給食費などを援助した。					
※国の制度改正に伴い、令和3年度からオンライン学習通信費が対象として追加された。							
成果及び今後の取組							
義務教育を受けていくために必要な援助をすることで、通常の学校生活を送ることができるようにするための一助となった。							
今後も、積極的に制度の周知を図る。							

一般会計

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	担当課	学校教育課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					予算現額	15,000,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	7,914,083	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(5,732,503)	2,700,000	0	0	0	5,214,083	
<p>目的 新型コロナウイルス対策を実施することにより、中学校において子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。</p> <p>実施内容 ○アルコール除菌シート等衛生用品の購入(413,171円) ○家庭学習対応資機材の購入(2,100,912円) ○各校に対して、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動を支援するための交付金を交付(5,400,000円) ・旭、東、西中学校 各1,800,000円 ・主な使途 学校の感染防止資機材整備など</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症の拡大による休校等に備えて、家庭学習に対応する資機材等を整備した。 今後も、国の動向等を注視しながら、必要な新型コロナウイルス対策を実施する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	担当課	教育政策課
事務事業名	22-0510 中学校施設整備事業					予算現額	481,275,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	287,880,690	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(73,041,000)	52,482,000	0	172,300,000	40,014,699	23,083,991	
※公共施設整備基金繰入金など							
<p>目的 生徒の良好な教育環境を創出し、また、安全で快適な学校生活を送れるよう、施設・設備の整備を行う。</p> <p>実施内容 ○西中学校校舎増築事業 205,998,000円 ○小中学校大規模改造等整備方針に基づく事業 ・多目的トイレ整備事業(繰越明許費) 5,809,000円 ・西中学校トイレ改修事業(繰越明許費) 55,517,000円 ・西中学校空調設備改修事業(繰越明許費) 11,715,000円 ・特別教室空調設備改修工事設計事業 3,256,000円 ○その他整備事業 ・電話設備改修事業 3,762,000円</p> <p>成果及び今後の取組 西中学校校舎増築工事により、特別教室等の不足に対応した。また、多目的トイレ整備工事及び西中学校トイレ改修工事では、建物の衛生環境向上を図った。 今後も、感染症対策及び熱中症対策としてニーズの高まる空調設備やトイレの改修を優先して質的向上を推し進める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	担当課	学校教育課
事務事業名	23-0403 中学校生徒就学援助事業				予算現額	38,701,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	32,783,247	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	465,000	0	0	0	32,318,247	
<p>目的 経済的な理由などにより就学が困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級在級生徒の保護者に対し、学用品費、給食費などを援助する。</p> <p>実施内容 ○要保護・準要保護生徒援助(31,048,308円) 経済的な理由などにより就学困難な生徒(要保護0人、準要保護304人)の保護者に対して、学用品費、給食費などを援助するとともに、うち73人に対して新入学学用品費を中学校入学前に支給した。 ○特別支援教育就学奨励(931,059円) 特別支援学級在級生徒(対象生徒15人)の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、給食費などを援助した。 ※国の制度改正に伴い、令和3年度からオンライン学習通信費が対象として追加された。</p> <p>成果及び今後の取組 義務教育を受けていくために必要な援助をすることで、通常の学校生活を送ることができるようにするための一助となった。 今後も、積極的に制度の周知を図る。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	04 給食センター費	目	01 給食センター費	担当課	学校給食センター
事務事業名	21-0301 学校給食センター事業				予算現額	488,256,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	480,666,996	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(7,370,000)	0	0	0	326,185,585	154,481,411	
※学校給食費受入金など							
<p>目的 安全安心な給食を提供するため、民間事業者が有するスキルやノウハウを生かし衛生管理の徹底を行うとともに、効率的な運営を図る。 栄養基準を満たす多様なメニューとアレルギー(卵、乳)対応給食を適切に提供する。</p> <p>実施内容 ○小学校9校、中学校3校の学校給食を提供した。 ・年間給食提供日数及び食数 191日 1,338,957食 ○食物アレルギー対応等 ・年間アレルギー対応給食提供食数 6,303食 ・対応アレルギー 卵、乳 ・上記に加え、乳アレルギーではないが、飲用牛乳を摂取すると体調不良等を引き起こす児童・生徒に対して、令和3年9月から調製豆乳を代替食として、851食提供した。 ○給食配送車を1台更新した。</p> <p>成果及び今後の取組 安全安心な給食として、年間276品(うち新メニュー22品)のメニューを提供した。 今後も引き続き、安全安心な給食の提供や事故防止の徹底に努める。また、給食配送車更新計画により、令和4年度に1台更新する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	04 給食センター費	目	01 給食センター費	担当課	学校教育課
事務事業名	21-0303 学校給食費管理事業					予算現額	15,560,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	15,244,142	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	15,244,142	
<p>目的 給食費徴収方法見直しのため、給食費徴収システムを導入し、保護者の利便性向上及び教職員の負担軽減を図るとともに、適切な給食費の管理を行う。</p> <p>実施内容 ○給食費徴収システムの導入(15,244,142円) 令和3年12月から給食費徴収システムを稼働し、令和3年11月以降の小中学校の児童生徒分給食費について、システムを活用した徴収方法に変更した。</p> <p>成果及び今後の取組 システムを活用した徴収方法に変更することで、保護者の利便性向上及び教職員の負担軽減を図ることができた。 今後は、導入したシステムの検証を重ね、適切な運用を図っていく。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	担当課	生涯学習課
事務事業名	23-0101 家庭教育・地域教育推進事業					予算現額	1,259,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	920,891	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	14,600	906,291	
※親子ふれあい教室参加料							
<p>目的 講座・教室等を通じて、家庭教育・地域教育への理解を深め、人づくり・つながりづくり・地域づくりを進める。</p> <p>実施内容 ○家庭教育学級 ・小学校9校区、延べ開催28回、学級生295人、延べ参加者379人 ○思春期家庭教育学級 ・前後期計8回開催、延べ参加者231人(前期は託児あり、後期はオンライン併用開催) ○親子ふれあい星空教室(長野県阿智村で開催) ・参加者数8組27人 ○少年少女発明クラブ ・基本コース:16回開催、延べ参加児童145人、作品展出品コース:2回開催、延べ参加児童2人</p> <p>成果及び今後の取組 市民が講座を受講しやすいよう対面とオンライン形式を併用するなど、新型コロナウイルス対策を徹底して講座を開催した。 少年少女発明クラブについては、将来に渡り継続的に事業を展開するため、カリキュラム検討、人材育成、企業との連携等を検討していく。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	担当課	生涯学習課
事務事業名	24-0305 天体観測事業					予算現額	2,113,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	1,772,467	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	19,700	1,752,767	
※天体観測教室参加料							
<p>目的</p> <p>スカイワードあさひ天体観測室を活用し、誰もが気軽に天体に親しみ、宇宙に対する興味を深める機会を提供する。</p> <p>実施内容</p> <p>○教室・観望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子天体観測教室：1回開催、参加者28人 ・夜間天体観望会：21回開催、参加者1,113人 太陽観望会：104回開催、参加者5,867人 ・部分月食観望会：1回開催、参加者24人 ・コズミックカレッジ(JAXAの体験型プログラム)：1回開催、参加者17組34人 ・その他の事業：4回開催、親子25組61人 <p>○維持管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天体望遠鏡保守委託、天体ドーム保守委託 <p>成果及び今後の取組</p> <p>新型コロナウイルス対策として、事業を一部中止したことにより、太陽観望は実施回数が減少したが、城山公園にできた遊具広場の効果等により、参加者は1,000人以上増加した。今後も、感染症対策を図りながらイベントを実施し、天体観測室の利用促進のため、PR強化に努める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費	担当課	生涯学習課
事務事業名	24-0104 公民館講座開催事業					予算現額	10,252,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	9,644,191	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	772,300	8,871,891	
※公民館講座参加料など							
<p>目的</p> <p>教養の向上、健康の増進などを目的とした様々な講座を開催することで、市民に生涯学習の機会を提供する。</p> <p>実施内容</p> <p>○教養、趣味、語学などの各分野にわたって講座を実施した。また、地域に根付いた公民館を目指し、地区公民館などで地域住民を対象に地域ふれあい講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座(市民塾、外国語、企画) 42講座 238回 延べ1,583人 ・地域ふれあい講座 28講座 37回 延べ 302人 <p>○オンライン講座の実施に向け、中央公民館及び地区公民館に高速通信ネットワークを整備した。公民館高速通信ネットワーク整備事業 6,177,930円</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>多彩な内容で70講座・275回の講座を開催し、延べ1,885人の市民に生涯学習の機会を提供することができた(新型コロナウイルス対策として、13講座を中止、14講座を回数を減らして実施)。今後は、整備した高速通信ネットワークを活用した、オンライン講座や情報格差解消のための講座の企画・実施に努める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費	担当課	生涯学習課
事務事業名	24-0302 公民館維持管理事業					予算現額	93,717,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	91,156,521	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	12,984,304	78,172,217	
※公民館使用料など							
目的							
良好な施設環境を整え、安全で快適な利用ができるよう、施設整備する。							
実施内容							
○非常用自家発電機改修工事(中央) 7,104,900円							
○空調設備改修工事(和室)(本地原) 1,232,000円							
○雨漏改修工事(換気扇フード)(旭丘) 473,000円							
○高圧受電設備修繕(中央・藤池・平子・渋川・白鳳) 4,290,000円							
○その他修繕(中央及び地区8館) 5,207,947円							
○自家用電気設備絶縁油交換業務(中央・平子・渋川) 1,320,000円							
成果及び今後の取組							
施設や設備の老朽化への対応や利用者の利便性にも配慮して、改修工事等を行うことで、安全で快適な施設環境を提供することができた。							
今後も、個別施設計画に基づき、利用者が安全で快適な利用ができるよう、適切な維持管理に努める。							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費	担当課	図書館
事務事業名	24-0401 読書奨励事業					予算現額	978,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	949,262	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(396,592)	0	0	0	0	949,262	
目的							
読書の奨励及び図書館の利用促進を図るため、各種催し物を開催する。							
また、尾張旭市子ども読書活動推進計画に基づき、学校等と連携し、子どもが読書に親しむ機会を提供する。							
実施内容							
○読書奨励に関する催し物を開催した。							
・おはなし会 4事業 29回 614人							
・市制50周年記念・開館40周年記念事業 7事業 8回 387人							
・図書館見学・体験学習等 3事業 16回 749人							
○学校と連携し、読書感想文・画コンクールの実施・調べ学習支援等を行った。							
○図書館開館40周年を記念して、ロゴマークの作成、館内装飾、「図書館のあゆみ」の展示及び開館40周年記念メッセージの募集・展示を行った。							
○尾張旭市子ども読書活動推進計画について、過去5年間の実績を評価し、目標値等を改訂した。							
成果及び今後の取組							
市制50周年及び図書館開館40周年を記念した事業を実施し、図書館の利用促進を図った。また、新型コロナウイルス感染症の影響で図書館見学を中止した学校を対象に出前講座を行い、児童の図書館への関心と理解を向上させることができた。							
今後も、感染症対策を徹底し、読書奨励につながる催し物を実施する。							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費	担当課	図書館
事務事業名	24-0402 図書館施設維持管理事業				予算現額	15,989,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	14,801,413	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	14,801,413	
<p>目的 施設・設備の適切な改修工事等を行い、安全で快適な利用環境を確保する。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○トイレ洋式化改修工事 4,400,000円 ○換気設備改修工事 2,255,000円 ○階段手すり設置工事 297,000円 ○床タイル貼替工事 297,000円 ○書架補強修繕 261,800円 </p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス対策として、換気設備改修工事とトイレ洋式化改修工事を行い、換気効率の向上と感染リスクの低減を図った。また、子どもや高齢者向けの階段手すりの設置や床タイル破損箇所の修繕により、来館者の安全を確保し、快適な利用環境を提供することができた。 今後も、感染症対策を講ずるとともに、施設・備品の不具合に迅速に対応し、利用環境の改善に努める。 </p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費	担当課	図書館
事務事業名	24-0403 図書館資料提供事業				予算現額	44,528,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	44,199,533	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	44,199,533	
<p>目的 図書、雑誌、視聴覚資料、新聞等の図書館資料を購入し、市民の生涯学習や余暇活動を支援する。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○購入資料内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・図書 16,995,816円 8,764点 (内訳：一般書6,050点、児童書2,714点) ・雑誌 789,066円 1,071点 (81誌) ※ほかに雑誌スポンサー分275点 (28誌) ・視聴覚資料 704,051円 127点 (内訳：CD82点、DVD45点) ○図書館システムリニューアル <ul style="list-style-type: none"> ・システム更新に係る業務(データ移行・新システム構築) 17,074,200円 ・新システムの利用に係る業務(保守点検・機器賃貸借) 2,955,480円 </p> <p>成果及び今後の取組 新刊や市民から要望のあった資料を中心に購入し、市民に提供することができた。 また、図書館システムリニューアルにより、図書館の在館資料のネット予約サービスや新聞・官報のデジタル化を開始し、利用者の利便性が向上した。 今後は、ICTを活用した図書館サービスのさらなる充実について検討する。 </p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 文化財保護費	担当課	文化スポーツ課
事務事業名	25-0105 史跡等保存公開事業				予算現額	5,939,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	5,858,491	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(2,499,640)	0	0	0	876,200	4,982,291	
※尾張旭まちづくり応援寄附金など							
目的							
市内の史跡や文化財を保護・活用するため、一般公開や講座を開催することにより、保護意識の高揚を図る。また、市民から寄贈された貴重な民具や発掘した埋蔵文化財などの歴史的価値があるものの保存及び活用を図る。							
実施内容							
○文化会館で「市制50周年記念展示一つないでいこう未来の誰かへー」を開催(繰越明許費) 開催期間 12月1日～26日、来場者数 787人							
○スカイワードあさひ歴史民俗フロアで、民具企画展「尾張旭の夏の祈り」、企画展「陶芸家・星合信令と交通安全観音」を開催							
○「史跡めぐり」(3回、57人)、「マメナシ・アイナシ観察会」(1回、121人)、「郷土の歴史講座」(2回、73人)等の各種イベントを実施							
○「新春ふるさとカルタ会」は、新型コロナウイルス対策として実施内容の見直しを行い、尾張旭ふるさとカルタのオリジナル札作品を募集し、応募作品を中央公民館に展示(作品数162点)							
成果及び今後の取組							
新型コロナウイルス対策を図りつつ、各種企画展示やイベントを開催し、尾張旭の歴史や文化財に触れる機会を提供したことで、市民の関心や文化財保護意識を高めることができた。							
令和4年度は、市ホームページ等で歴史や文化財に関する動画や画像の掲載を拡充し、市内外に向けて広く発信していく。							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化会館費	担当課	文化スポーツ課
事務事業名	25-0301 文化会館維持管理事業				予算現額	81,233,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	79,638,820	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	1,485,000	0	0	0	78,153,820	
目的							
文化会館の管理運営に指定管理者制度を活用し、文化芸術活動の拠点施設として住民サービスの向上や運営の効率化を図る。							
実施内容							
○指定管理者(指定期間): ATFフォーティーエイトグループ(令和元年度～令和5年度) ・年間利用者 58,554人(ホワイエ開放136日、入場者883人を含む) ・自主文化事業 17事業、入場者5,772人							
○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月30日から9月30日まで文化会館施設の利用を中止した。							
○新型コロナウイルス対策として、文化会館で開催するコンサートや講演等の催し物をインターネット等で発信できる映像配信環境を整備した。							
成果及び今後の取組							
新型コロナウイルス対策を図りつつ、安全で快適な施設利用を維持し、58,554人の利用があった。また、自主文化事業により5,772人に文化芸術の鑑賞の機会を提供したことで、文化、教養及び福祉の増進が図られた。							
令和4年度は、自主文化事業を通して映像配信の更なる活用を進める。							

一般会計

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設管理費	担当課	文化スポーツ課
事務事業名	26-0304 体育施設整備事業					予算現額	18,268,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	8,257,370	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(7,260,000)	0	0	0	0	8,257,370	
<p>目的 施設・設備の適切な改修工事などを行い、安全で快適な利用環境を確保する。</p> <p>実施内容 ○施設の主な改修工事 ・総合体育館アリーナ照明LED化改修工事 693,000円 ・総合体育館高圧受電設備改修工事(繰越明許費) 7,260,000円 ○体育施設の備品購入 市民プールコースロープ、市民プール組み立て式テント、総合体育館バレーネットアンテナ、城山テニスコートブラシ 304,370円</p> <p>成果及び今後の取組 安全で快適な体育施設を利用者に提供し、施設利用者のニーズに応えることができた。 今後は、近年の猛暑に対する利用者の熱中症対策を目的とした総合体育館空調設備等整備工事を進める。また、新型コロナウイルス対策を講じた上で、施設・設備の安全で快適な利用環境の確保に努める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	02 体育施設管理費	担当課	文化スポーツ課
事務事業名	26-0305 体育施設維持管理事業					予算現額	85,866,000 円
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	82,493,304	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	82,493,304	
<p>目的 体育施設の管理運営に指定管理者制度を活用することで、民間の能力を活用し、住民サービスの向上及び運営の効率化を図る。 また、平子町仮設広場、平子北グラウンドなどについては、有効に活用できるよう整備を行う。</p> <p>実施内容 ○体育施設(指定管理者:ハマダスポーツ企画株式会社(指定期間:平成29年度~令和3年度)) ・指定管理者による各種スポーツ教室を開催し、3,311人が参加した。 ・市民プールの指定管理者による管理運営(開場期間:7月1日~8月29日) ・平子町仮設広場、平子北グラウンド及び市民プール広場の維持管理 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体育施設の利用中止や利用時間の制限を行った。また、令和2年度に中止した夏季スポーツ教室、市民プール教室を新型コロナウイルス対策を講じた上で実施した。</p> <p>成果及び今後の取組 施設の適正な維持管理を行い、体育施設には357,876人(うち市民プールは22,999人)、平子北グラウンド等の無料貸出施設には31,669人の利用があり、本市のスポーツ振興に寄与した。 今後も、新型コロナウイルス対策を講じた上で、施設・設備の適切な維持管理に努める。</p>							

5 特別会計決算に係る主要施策の成果

国民健康保険特別会計

令和3年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	6,916,568,201 (0)	歳出 (うち繰越)	6,707,609,782 (0)	保険医療課		
歳入内訳	国庫支出金 3,489,000	県支出金 4,667,358,631	地方債 0	保険税 1,526,340,028	一般会計繰入金 537,249,849	その他 182,130,693

目的

国民健康保険事業の健全な運営を確保し、国民健康保険の被保険者に疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な給付を行うとともに、被保険者の健康の保持増進を図る。

実施内容

- 保険給付 4,514,244,459円
被保険者に対し、疾病、負傷、出生等に必要な次の保険給付を行い、安定した生活と福祉の向上を推進した。
・療養の給付 () 内は、支給件数
一般被保険者 3,956,039,366円 (268,898件)
- ・療養費
一般被保険者 34,858,786円 (5,516件)
- ・診療報酬明細書審査支払手数料 13,265,417円 (274,153件)
- ・高額療養費
一般被保険者 490,591,579円 (10,502件)
- ・高額介護合算療養費
一般被保険者 295,259円 (24件)
- ・移送費
一般被保険者 0円 (0件)
- ・出産育児一時金 14,700,000円 (35件)
- ・出産育児一時金支払手数料 7,350円 (35件)
- ・葬祭費 3,950,000円 (79件)
- ・傷病手当金 536,702円 (10件)
- 国民健康保険事業費納付金の納付 1,949,209,069円
愛知県全体で必要となる国民健康保険事業費のうち、全国平均と比べた医療費水準、被保険者数(応益割)及び所得水準に応じた按分(応能割)により、愛知県が決定した事業費納付金を納付した。
・医療給付費分
一般被保険者 1,293,798,268円、退職被保険者等 337,989円
- ・後期高齢者支援金分
一般被保険者 468,965,247円
- ・介護納付金等分 186,107,565円
- 特定健康診査・特定保健指導の実施 70,602,608円
40歳以上の被保険者に対し、特定健康診査の機会を提供した。また、健診の結果により特定保健指導(動機付け支援)の対象となった方に対し、指導の機会を提供した。
・特定健康診査 対象者 12,864人、受診者 5,272人
・特定保健指導 対象者 409人、実施者 310人(初回面接:165人、6か月評価:145人)
- 健康増進事業の実施 15,556,185円
・短期人間ドック
30歳から39歳までの被保険者に対し、短期人間ドック(生活習慣病予防健診)の機会を提供した。
対象者 1,112人、受診者 138人
- ・簡易脳検診
40歳以上5歳刻み年齢と74歳の被保険者に簡易脳検診の機会を提供した。
対象者 2,853人、受診者 139人
- ・医療費通知
被保険者の健康管理意識の高揚を図るため、療養の給付等の受給状況について通知した。
医療費通知件数 44,790件(6回実施)
- ・健康診査自己負担助成
市が実施するがん検診等を受診した被保険者の自己負担額の一部を助成した。
受診者内訳
肝炎ウイルス検診 7人、胃がん検診 1,074人、大腸がん検診 1,858人、
肺がん検診 2,203人、子宮がん検診(頸部) 502人、成人歯科健診 201人

国民健康保険特別会計

○その他	157,997,461円	
・総務費		149,794,140円
・国民健康保険事業基金積立金		4,721円
・国民健康保険税還付金及び還付加算金	7,587,600円	
・国県支出金等返納金		611,000円

成果及び今後の取組

財政運営の責任主体である愛知県に事業費納付金を納付し、国保制度を支えた。市は地域住民に寄り添う立場として、国保の被保険者に係る資格管理、賦課・徴収、必要な給付を適正に実施したほか、保健事業の実施により、被保険者の健康の保持増進に寄与した。また、国保財政の標準化のため、県が示す標準保険料率と同等の税率を目指し、令和3年度から令和5年度までの3年間で段階的に保険税率を見直していく方針を定め、税率を改定した。

土地取得特別会計

令和3年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	173,345,600 (0)	歳出 (うち繰越)	173,345,600 (0)	財政課		
歳入内訳	国庫支出金 0	県支出金 0	地方債 0	使用料 0	一般会計繰入金 163,063,210	その他 10,282,390
目的 公用又は公共事業用地として取得する必要がある土地について、土地開発基金（土地取得特別会計）を活用し取得することにより、事業の円滑な執行を図る。						
実施内容 ○土地開発基金を活用し、都市計画道路平子線用地を取得した。 購入面積：423.00㎡ 購入金額：10,278,900円						
成果及び今後の取組 公共事業に必要な土地について、本事業を活用し先行取得した。 今後も、引き続き事業の円滑な執行を図るよう進める。						

旭平和墓園事業特別会計

令和3年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	31,884,360 (0)	歳出 (うち繰越)	30,484,001 (0)	環境課		
歳入内訳	国庫支出金 0	県支出金 0	地方債 0	使用料 30,297,600	一般会計繰入金 0	その他 1,586,760
目的 必要としている市民に墓地・墓所を提供し、墓園を適切に維持管理する。						
実施内容 ○墓地を求める市民の要望に応えるため、墓地を提供した。 【一般墓地】 ・2㎡：18区画、3㎡：3区画、4㎡：3区画 合計24区画 ・永代使用料 11,679,000円 （<2㎡>422,000円×18区画+<3㎡>583,000円×3区画+<4㎡>778,000円×3区画） ・総区画数 4,678区画、使用者決定区画数 4,042区画 【合葬式墓地】 ・個別埋蔵墓所：96体分、共同埋蔵墓所：116体分 合計212体分 ・永代使用料 18,618,600円 （<個別>150,000円×96体+<共同>50,000円×116体-<減免>1,581,400円） ○墓園内の環境整備を目的として、墓園バリアフリー化の設計、駐車場修繕、一般墓地の区画内通路修繕、樹木の剪定などを実施するとともに、永代使用料の一部を基金に積み立てた。 ・墓園バリアフリー化設計委託料 8,965,000円 ・旭平和墓園運営事業（上記委託料を除く）12,276,362円 ・旭平和墓園管理基金積立（剰余金含む） 9,153,000円 ・旭平和墓園事業償還利子 89,639円						
成果及び今後の取組 必要としている市民に墓地・墓所を提供し、墓園を適切に維持管理した。 今後も、一般墓地及び合葬式墓地の適切な維持管理を行うとともに、一般墓地のバリアフリー化整備を進める。						

介護保険特別会計

令和3年度決算額（円）				担当課		
歳入	5,643,303,481	歳出	5,594,557,079	長寿課		
（うち繰越）	(0)	（うち繰越）	(0)			
歳入内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	保険料	一般会計繰入金	その他
	1,176,568,051	753,117,857	0	1,283,210,400	884,239,452	1,546,167,721

目的

介護を必要とする状態となっても、できる限り自立した日常生活を営めるように、必要な介護サービスを総合的、一体的に提供する。また、要介護・要支援状態となることを予防するとともに、その軽減、悪化防止のためのサービス提供、被保険者を対象とした包括的な支援などを行う。

実施内容

- 介護保険料賦課徴収事務 26,657,015円
介護保険被保険者の資格管理、賦課徴収などの事務を効率的に行うため、介護保険システム電算事務を委託した。また、法改正対応のためのシステム改修を行った。
 - ・介護保険システム電算事務委託料 8,062,365円
 - ・介護保険システム改修委託料 11,869,000円
 - ・介護保険システム保守委託料 6,280,296円
- 介護認定事務 24,229,461円
2,891件の認定調査を実施した。また、要介護度の判定のため介護認定審査会を80回開催し、2,584件の認定審査を行った。
- 介護保険給付事業 4,949,455,182円
介護保険（介護・予防）給付サービスを提供した。
 - ・居宅サービス 2,726,353,663円
 - ・地域密着型サービス 625,508,331円
 - ・施設サービス 1,037,272,231円
 - ・福祉用具購入 9,841,925円
 - ・住宅改修 32,867,933円
 - ・居宅介護支援・介護予防支援 279,549,603円
 - ・高額介護サービス 137,443,888円
 - ・高額医療合算介護サービス 25,436,397円
 - ・特定入所者介護サービス 72,083,441円
 - ・審査支払手数料 3,097,770円
- 介護予防・生活支援サービス事業 208,747,773円
介護予防・生活支援サービスを提供した。
 - ・介護予防・生活支援サービス 187,722,305円
 - ・高額介護予防サービス相当 223,407円
 - ・高額医療合算介護予防サービス相当 367,795円
 - ・介護予防ケアマネジメント 19,180,366円
 - ・総合事業費請求書審査支払手数料 428,154円
 - ・その他 825,746円
- 一般介護予防事業 5,299,778円
対象者を把握するため、地域相談窓口による実態把握調査の結果や他課等からの情報提供を基に各種介護予防教室への参加を勧奨し、介護予防に関する指導を行った。また、介護予防の普及啓発として広報への介護予防記事の掲載やちらし・パンフレットなどの配布を行った。
 - ・買い物リハビリテーション事業（実施回数39回）延べ参加者 230人
 - ・ミニデイサービスでの介護予防教室 75人
 - ・介護予防講演会 39人
 - ・地域リハビリテーション専門職派遣事業 541人
 - ・委託実施した教室「元気教室（2クール）」など 延べ参加者166人
 - ・委託実施した訪問型の延べ指導件数 12件
- 総合相談事業 87,780,180円
市民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的マネジメント支援などを行う地域包括支援センター運營業務を社会福祉法人尾張旭市社会福祉協議会へ委託した。また、3か所の地域相談窓口にて実態把握調査及び相談を行い、必要な支援につなげるとともに、訪問などにより介護予防教室参加者にアセスメントを行った。
 - ・地域包括支援センター運營業務委託料 72,400,000円
 - ・地域包括支援センター協力業務委託料 14,140,100円
 - ・総合相談（地域相談窓口を含む。） 1,804件
 - ・実態把握 2,043件

介護保険特別会計

・権利擁護関連	27件
・介護予防アセスメント	41件
・介護支援専門員相談	52件
○介護給付等費用適正化事業	517,107円
介護給付などに要する費用の適正化のため、介護保険サービスを利用した方に対し、介護給付費の額などを通知した。	
・介護給付費通知	2回 延べ7,067件
○家族介護支援事業	717,070円
支援や介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、必要な事業を実施した。	
・はいかい高齢者家族支援事業	登録者 297人 配信 2件
・あさひ介護者のつどい	2回 延べ 16人
・家庭介護教室の開催	1回 延べ 26人(認知症家族介護教室を含む。)
○在宅医療・介護連携推進事業	5,563,219円
瀬戸市と共同で瀬戸旭医師会に委託し、ICTなどを活用し、医療・介護の連携を図っていくとともに、市民に対して在宅医療の周知を図った。	
・医療・介護関係者が参画する会議の開催	27回
・講演会、研修会の実施	3回 延べ131人
・もーやっこネットワークへの登録	404施設 登録利用者 798人
○生活支援体制整備事業	7,990,000円
尾張旭市社会福祉協議会へ委託し、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を継続できるよう、あさひ生活応援サポーター養成講座及びあさひ生活応援サービス事業を実施し、支援ニーズとサービスをコーディネートした。また、地域ケア会議に参加し、既存の主な社会資源を把握するとともに、新たな課題解決の取組について情報の収集・提供を行った。	
・校区社会福祉推進協議会出席	5回
・あさひ生活応援サポーター登録者	83人
・あさひ生活応援サービス事業利用件数	201件
○認知症総合支援事業	7,829,200円
尾張旭市社会福祉協議会へ委託し、認知症初期集中支援チームを配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。また、尾張旭市社会福祉協議会及び瀬戸旭医師会へ委託し、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護などの関係機関との連携を図るとともに、相談・支援体制の構築や認知症対応力向上のための支援を行った。	
・初期集中支援チームの訪問支援対象者数	延べ 19人
・認知症地域支援推進員の活動数	延べ44回
○介護給付費準備基金積立金	136,113,000円
・令和2年度末現在高	643,950,000円
・令和3年度中増減高	76,113,000円
・令和3年度末現在高	720,063,000円

成果及び今後の取組

保険料、国・県支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金、一般会計繰入金などを財源として、適正な介護保険制度の運営を行い、要介護・要支援状態となった方に必要なサービスを提供し、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことに寄与した。

今後も、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進める。

後期高齢者医療特別会計

令和3年度決算額（円）				担当課		
歳入 (うち繰越)	1,357,432,174 (0)	歳出 (うち繰越)	1,350,914,920 (0)	保険医療課		
歳入内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	保険料	一般会計繰入金	その他
	854,000	0	0	1,156,819,000	193,141,074	6,618,100

目的

後期高齢者医療制度における市町村の役割である申請・届出の受付、被保険者証の引渡しなどの窓口事務や保険料の徴収事務を適切に実施する。また、徴収した保険料（被保険者負担分）を、広域連合へ納付することにより、後期高齢者医療制度を適切に運営する。

実施内容

- 後期高齢者医療システム電算事務委託料 10,430,580円
事務の効率化を図るため、後期高齢者医療保険料の徴収・収納等に係る電算事務を委託した。
 - ・住民情報システムバッチ処理業務 7,696,596円
 - ・後期高齢者医療システム保守業務 2,733,984円
- コンビニ収納業務委託料 179,341円
被保険者の保険料納付機会拡大のため、コンビニ収納を委託した（平成26年度開始）。
- 後期高齢者医療広域連合保険料等負担金 1,332,094,486円
普通徴収及び特別徴収により被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料及び被保険者の保険料軽減分に対する公費負担分（県・市分）を、愛知県後期高齢者医療広域連合に納付した。
 - ・市町村保険料負担金 1,156,892,900円
年度平均被保険者 11,688人（4月～3月） 1人当たりの保険料負担金額 98,981円
 - ・市町村保険基盤安定負担金（県・市分） 175,201,586円
保険料軽減対象者 6,712人、1人当たりの基盤安定負担金額 26,103円
- その他 8,210,513円
 - ・被保険者管理業務 5,483,069円
 - ・保険料徴収業務（システム電算委託料、コンビニ収納委託料を除く） 2,227,644円
 - ・保険料還付業務 499,800円

成果及び今後の取組

後期高齢者医療制度における市町村の役割である申請・届出の受付、被保険者証の引渡しなどの窓口事務を適切に行い、保険料の徴収事務により制度の安定運用につなげた。また、保健事業を実施することで、被保険者の健康の保持増進に寄与した。
今後も被保険者に対して利便性を上げるとともに、制度の普及・啓発を行い、制度の適切な利用を促す。

6 資 料 編

- 市 税 等 収 納 状 況 明 細 表
- 土 地 取 得 特 別 会 計 貸 付 金 及 び 償 還 金 明 細 表
- 特 定 教 育 ・ 保 育 施 設 等 経 費 負 担 明 細 表
- 有 料 公 共 施 設 使 用 状 況 等 明 細 表
- 補 助 金 等 交 付 実 績 明 細 表
- 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 事 業 明 細 表
- ま ち づ ぐ り 応 援 寄 附 金 事 業 別 充 当 実 績 明 細 表

市 税 等 収 納

(1) 市税 (一般会計)

(単位 円)

款・項・目・節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) (うち還付未整理金(D))	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 市税	12,299,500,000	12,604,970,811	12,458,944,221 (360,625)	4,949,727	141,076,863	98.84%	98.61%
01 市民税	5,951,000,000	6,120,105,469	6,023,195,842 (338,625)	3,923,715	92,985,912	98.41%	98.07%
01 個人	5,530,000,000	5,657,954,503	5,565,173,642 (327,525)	3,544,615	89,236,246	98.35%	98.03%
01 現年課税分	5,500,000,000	5,557,759,360	5,527,570,418 (318,403)	0	30,188,942	99.45%	99.29%
02 滞納繰越分	30,000,000	100,195,143	37,603,224 (9,122)	3,544,615	59,047,304	37.52%	35.01%
02 法人	421,000,000	462,150,966	458,022,200 (11,100)	379,100	3,749,666	99.10%	98.52%
01 現年課税分	420,000,000	456,871,900	455,524,000 (11,100)	0	1,347,900	99.70%	99.42%
02 滞納繰越分	1,000,000	5,279,066	2,498,200	379,100	2,401,766	47.32%	30.49%
02 固定資産税	4,700,000,000	4,783,463,967	4,746,684,802 (17,952)	632,727	36,146,438	99.23%	99.09%
01 固定資産税	4,688,000,000	4,771,470,167	4,734,691,002 (17,952)	632,727	36,146,438	99.23%	99.09%
01 現年課税分	4,671,000,000	4,729,504,300	4,715,224,652 (17,952)	0	14,279,648	99.70%	99.70%
02 滞納繰越分	17,000,000	41,965,867	19,466,350	632,727	21,866,790	46.39%	42.27%
02 国有資産等所在市町村 交付金	12,000,000	11,993,800	11,993,800	0	0	100.00%	100.00%
01 現年課税分	12,000,000	11,993,800	11,993,800	0	0	100.00%	100.00%
03 軽自動車税	159,700,000	167,242,723	163,072,514	250,612	3,919,597	97.51%	97.35%
01 環境性能割	6,600,000	8,942,200	8,942,200	0	0	100.00%	100.00%
01 環境性能割	6,600,000	8,942,200	8,942,200	0	0	100.00%	100.00%
02 種別割	153,100,000	158,300,523	154,130,314	250,612	3,919,597	97.37%	97.25%
01 現年課税分	152,000,000	154,479,200	153,219,849	5,000	1,254,351	99.18%	99.37%
02 滞納繰越分	1,100,000	3,821,323	910,465	245,612	2,665,246	23.83%	25.66%
04 市たばこ税	433,000,000	458,364,661	458,364,661	0	0	100.00%	100.00%
01 市たばこ税	433,000,000	458,364,661	458,364,661	0	0	100.00%	100.00%
01 現年課税分	433,000,000	458,364,661	458,364,661	0	0	100.00%	100.00%
05 都市計画税	1,055,800,000	1,075,793,991	1,067,626,402 (4,048)	142,673	8,024,916	99.24%	99.12%
01 都市計画税	1,055,800,000	1,075,793,991	1,067,626,402 (4,048)	142,673	8,024,916	99.24%	99.12%
01 現年課税分	1,052,000,000	1,066,331,100	1,063,236,931 (4,048)	0	3,094,169	99.71%	99.72%
02 滞納繰越分	3,800,000	9,462,891	4,389,471	142,673	4,930,747	46.39%	42.27%

状 況 明 細 表

(2) 国民健康保険税 (国民健康保険特別会計)

(単位 円)

款・項・目・節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) (うち還付未整理金(D))	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 国民健康保険税	1,483,450,000	1,707,278,153	1,526,340,028 (223,721)	9,031,873	171,906,252	89.39%	87.31%
01 国民健康保険税	1,483,450,000	1,707,278,153	1,526,340,028 (223,721)	9,031,873	171,906,252	89.39%	87.31%
01 一般被保険者国民健康 保険税	1,482,900,000	1,706,106,852	1,526,337,128 (223,721)	8,844,463	170,925,261	89.45%	87.38%
01 医療給付費分現年 課税分	1,003,000,000	1,058,383,581	1,024,675,006 (122,319)	0	33,708,575	96.80%	96.25%
02 後期高齢者支援金 分現年課税分	300,000,000	328,839,519	318,487,017 (30,068)	0	10,352,502	96.84%	96.29%
03 介護納付金分現年 課税分	120,000,000	134,989,100	128,949,641 (14,013)	0	6,039,459	95.52%	94.77%
04 医療給付費分滞納 繰越分	42,500,000	130,352,208	38,003,406 (56,557)	6,325,420	86,023,382	29.11%	25.07%
05 後期高齢者支援金 分滞納繰越分	10,700,000	33,109,986	9,974,685 (764)	1,625,577	21,509,724	30.12%	25.57%
06 介護納付金分滞納 繰越分	6,700,000	20,432,458	6,247,373	893,466	13,291,619	30.58%	25.80%
02 退職被保険者等国民健 康保険税	550,000	1,171,301	2,900	187,410	980,991	0.25%	7.84%
01 医療給付費分滞納 繰越分	350,000	751,366	1,864	118,455	631,047	0.25%	7.76%
02 後期高齢者支援金 分滞納繰越分	100,000	198,240	490	31,285	166,465	0.25%	7.74%
03 介護納付金分滞納 繰越分	100,000	221,695	546	37,670	183,479	0.25%	8.21%

(3) 介護保険料 (介護保険特別会計)

(単位 円)

款・項・目・節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) (うち還付未整理金(D))	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 保険料	1,283,760,000	1,298,919,100	1,283,210,400 (586,200)	4,716,200	10,992,500	98.75%	98.69%
01 介護保険料	1,283,760,000	1,298,919,100	1,283,210,400 (586,200)	4,716,200	10,992,500	98.75%	98.69%
01 第1号被保険者保険料	1,283,760,000	1,298,919,100	1,283,210,400 (586,200)	4,716,200	10,992,500	98.75%	98.69%
01 現年度分特別徴収 保険料	1,187,000,000	1,190,892,400	1,191,438,400 (546,000)	0	△ 546,000	100.00%	100.00%
02 現年度分普通徴収 保険料	95,000,000	96,468,100	90,504,100 (40,200)	0	5,964,000	93.78%	93.75%
03 滞納繰越分普通徴 収保険料	1,760,000	11,558,600	1,267,900	4,716,200	5,574,500	10.97%	13.20%

(4) 後期高齢者医療保険料 (後期高齢者医療特別会計)

(単位 円)

款・項・目	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C) (うち還付未整理金(D))	不納欠損額 (E)	収入未済額 (B)-(C)-(E)	収納率 (C-D)/(B)	
						前年度	
01 保険料	1,156,300,000	1,158,814,200	1,156,819,000 (671,700)	138,900	1,856,300	99.77%	99.75%
01 後期高齢者医療保険料	1,156,300,000	1,158,814,200	1,156,819,000 (671,700)	138,900	1,856,300	99.77%	99.75%
01 被保険者保険料	1,156,300,000	1,158,814,200	1,156,819,000 (671,700)	138,900	1,856,300	99.77%	99.75%
01 現年度分特別徴収 保険料	628,000,000	626,507,700	627,071,400 (563,700)	0	△ 563,700	100.00%	100.00%
02 現年度分普通徴収 保険料	527,000,000	529,497,500	528,349,900 (108,000)	0	1,147,600	99.76%	99.78%
03 滞納繰越分普通徴 収保険料	1,300,000	2,809,000	1,397,700	138,900	1,272,400	49.76%	40.25%

土地取得特別会計貸付金及び償還金明細表

(土地開発基金)

番 号	名 称	地 積 (㎡)	金 額 (円)	年 月 日	摘 要
		取得面積	貸付金額	貸付年月日	
		処分面積	償還金額	償還年月日	
18-1	稲葉町体験農場用地	920.00	55,139,947	H18.8.11	
25-1	公共施設用地	976.00	88,425,600	H25.12.13	
29-2	三郷駅前広場用地	223.46	27,038,660	H29.6.15	
30-1	三郷駅前広場用地	61.69	6,970,970	H30.10.15	
30-2	都市計画道路霞ヶ丘線用地	502.21	39,724,811	H30.8.27	
30-3	三郷駅前広場用地	127.93	14,839,880	H31.3.12	
01-1	自然とふれあえる森づくり事業用地	861.00	2,815,470	R1.12.12	
03-1	都市計画道路平子線用地	423.00	10,278,900	R4.2.15	
計		4,095.29	245,234,238		
		0.00	0	令和3年度償還分	
令和3年度末貸付		4,095.29	245,234,238		

特定教育・保育施設等経費負担明細表

区分 保育園名	収入(A)						支出(B)	市負担分
	国庫 上段：負担金 下段：補助金等	県費 上段：負担金 下段：補助金等	保育料 上段：現年度 下段：過年度	延長 保育料	一時 保育料	その他 収入	児童福祉費 支出金	(B)-(A)
	円	円	円	円	円	円	円	円
東部			5,945,770					
			52,500	(189,000)				
中部			9,487,950					
				210,000				
西部			9,502,190					
			22,000	163,000				
藤池			8,097,300					
				455,000				
本地ヶ原			9,416,230					
			67,500	200,000				
茅ヶ池			8,894,650					
			106,000	(133,000)	(1,990,800)	47,159,170	1,420,034,521	1,247,063,392
川南	18,189,044	9,320,545	7,393,470					
				138,000				
西山			6,541,840					
			201,750		2,151,450			
あたご			3,302,180					
			130,000		1,872,150			
柏井			8,340,990					
			112,340					
稲葉			3,766,650					
			0	(24,000)				
はんのき			11,726,960					
			4,500	(5,000)	(1,916,250)			
小計	0	0	92,416,180	1,166,000	4,023,600			
	18,189,044	9,320,545	696,590	(351,000)	(3,907,050)	47,159,170	1,420,034,521	1,247,063,392
あさひ おつきい	38,498,603	15,305,840	9,370,100					
	803,580	1,428,190					92,667,490	27,261,177
てんとう虫	39,930,935	15,875,290	13,604,680					
	738,400	1,353,570				207,840	98,727,180	27,016,465
レイモンド 庄中	52,426,649	20,843,195	14,336,750					
	3,015,020	4,147,950	175,000				142,654,830	47,710,266
地域型保育 事業所	73,118,821	29,069,754						
	2,063,060	741,550					158,290,530	53,297,345
施設型給付幼稚園 認定こども園	19,860,251	7,895,814						
	896,000	5,887,412					43,716,210	9,176,733
認可外 保育所								
							2,455,200	2,455,200
病児・病後児 保育								
	2,333,000	2,356,000				406,000	7,474,000	2,379,000
小計	223,835,259	88,989,893	37,311,530					
	9,849,060	15,914,672	175,000	0	0	613,840	545,985,440	169,296,186
合計	251,873,363	114,225,110	130,599,300	1,166,000	4,023,600	47,773,010	1,966,019,961	1,416,359,578
内訳	223,835,259	88,989,893	129,727,710	1,166,000	4,023,600			
	28,038,104	25,235,217	871,590	(351,000)	(3,907,050)	47,773,010	1,966,019,961	1,416,359,578

() は指定管理者の収入

有 料 公 共 施 設 使

施設名	使用状況			使用料		
	年間利用コマ数 (コマ)	年間最大コマ数 (コマ)	稼働率 (%)	徴収(円)	減免(円)	合計(円)
文化会館	3,265	8,580	38.1	(16,526,050)	(1,701,400)	(18,227,450)
どうだん亭	1,934	7,032	27.5	555,165	49,950	605,115
総合体育館	26,376	28,986	91.0	(12,313,560)	(733,540)	(13,047,100)
弓道場	3,829	11,355	33.7	(397,860)	(27,440)	(425,300)
城山公園 スポーツ施設	3,688	9,390	39.3	(2,485,776)	(194,040)	(2,679,816)
市民プール	480	480	100.0	(3,728,630)	(0)	(3,728,630)
旭ヶ丘運動広場	3,736	8,175	45.7	(1,673,839)	(31,980)	(1,705,819)
晴丘運動広場	6,503	10,761	60.4	(3,556,596)	(119,580)	(3,676,176)
南グラウンド	1,484	3,730	39.8	(3,185,558)	(738,820)	(3,924,378)
旭城	352	4,296	8.2	(79,600)	(800)	(80,400)
尾張あさひ苑	1,601	4,365	36.7	(13,035,345)	(0)	(13,035,345)
東部市民センター	8,585	35,577	24.1	(3,957,450)	(583,595)	(4,541,045)
渋川福祉センター	18,469	33,152	55.7	(12,081,530)	(965,200)	(13,046,730)
新池交流館 ふらっと	17,189	33,800	50.9	(5,404,570)	(661,900)	(6,066,470)
スカイワードあさひ	14,097	46,540	30.3	(4,087,470)	(2,829,680)	(6,917,150)
中央公民館	26,274	88,308	29.8	6,087,920	4,217,745	10,305,665
三郷公民館	2,051	20,010	10.2	376,460	131,290	507,750
藤池公民館	3,714	15,956	23.3	907,840	359,210	1,267,050
瑞鳳公民館	3,889	28,007	13.9	489,530	379,520	869,050
平子公民館	1,976	16,004	12.3	478,520	285,950	764,470

用 状 況 等 明 細 表

施設名	使用状況			使用料		
	年間利用コマ数 (コマ)	年間最大コマ数 (コマ)	稼働率 (%)	徴収(円)	減免(円)	合計(円)
本地原公民館	2,619	16,056	16.3	716,900	178,650	895,550
渋川公民館	5,457	23,952	22.8	1,730,200	312,450	2,042,650
白鳳公民館	2,757	15,978	17.3	694,200	90,750	784,950
旭丘公民館	3,435	15,964	21.5	1,184,860	408,640	1,593,500
宮浦会館	2,748	20,070	13.7	416,340	275,780	692,120
旭ヶ丘 ふれあい会館	570	4,040	14.1	268,950	136,950	405,900
大久手 ふれあい会館	528	4,040	13.1	15,400	172,550	187,950
吉岡 ふれあい会館	630	4,040	15.6	58,250	90,200	148,450
印場 ふれあい会館	1,155	4,040	28.6	600,150	34,350	634,500
霞ヶ丘 ふれあい会館	507	4,040	12.5	142,900	167,150	310,050
東印場 ふれあい会館	2,432	4,040	60.2	1,084,050	180,200	1,264,250
北本地ヶ原 ふれあい会館	1,573	4,040	38.9	546,400	89,100	635,500
多世代交流館 いきいき	3,005	6,232	48.2	364,700	320,900	685,600
城山 コミュニティセンター	1,163	3,270	35.6	(382,500)	(46,000)	(428,500)
合計	178,071	544,306	32.7	16,718,735 (82,896,334)	7,881,335 (8,633,975)	24,600,070 (91,530,309)

※使用料欄の()は指定管理者の収入

※年間利用コマ数とは、施設の利用時間の単位をコマとして、1年間で実際に利用があったコマ数

※年間最大コマ数とは、施設の利用時間の単位をコマとして、1年間で利用可能な最大コマ数

補 助 金 等 交 付

所管課	補助金等名	交付対象	件数	交付額 (円)
人事課	職員互助会助成金	団体	1	5,000,000
危機管理課	コミュニティ活動推進補助金	団体	9	3,360,577
	地域防災活動補助金	団体	1	50,000
財政課	尾張あさひ苑利用促進事業費助成金※	団体	1	8,548,000
	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(尾張あさひ苑)※	団体	1	5,989,000
	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(スカイワードあさひ・旭城)(暮らし政策課)※	団体	1	1,595,100
市民活動課	自治会助成金	団体	69	7,305,414
	コミュニティ活動推進補助金	団体	9	13,543,622
	コミュニティ助成事業補助金	団体	1	2,500,000
	自治会等活動促進助成金	団体	5	361,000
	市民活動促進助成金	団体	10	416,000
	自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金	個人	402	760,460
	後付け安全運転支援装置設置費補助金	個人	35	589,000
	地域防犯パトロール活動費補助金	団体	7	340,000
	防犯灯設置・器具取替補助金	団体	144	9,237,500
	防犯灯維持管理補助金	団体	154	11,006,700
	防犯カメラ設置事業補助金	団体	6	530,000
	暮らし政策課	空調機・物置設置事業補助金	団体	4
新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(新池交流館)※		団体	1	753,900
新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(東部市民センター・渋川福祉センター)※		団体	1	1,597,400
多様性推進課	国際交流事業補助金	団体	1	200,000
産業課	水田農業経営所得安定対策推進費補助金	団体	1	271,000
	農業振興事業推進費補助金	団体	1	2,963,500
	農業人材力強化総合支援事業費補助金	個人	3	4,500,000
	企業再投資促進補助金	団体	1	21,231,000
	商業団体等事業費補助金	団体	1	1,800,000
	商工会補助金	団体	1	27,000,000
	小規模企業等補助金	団体	274	10,103,711
	小規模企業等補助金(新型コロナウイルス対策分)※	団体	588	23,954,600
	中小企業退職金共済制度補助金	個人	7	334,800
	小規模企業振興資金等信用保証料補助金	個人	62	4,239,380
	新商品開発チャレンジ事業者補助金※	団体	34	9,210,512
	感染防止対策第三者認証飲食店協力金※	団体	205	17,600,000
	市観光協会補助金	団体	1	1,200,000
	おいしい紅茶のまちPR事業費補助金	団体	1	800,000
	環境課	住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金	個人	59
猫避妊等手術補助金		個人	133	719,200
スズメバチ駆除費補助金		個人	74	368,300
合併処理浄化槽設置費補助金		個人	1	414,000
生ごみ処理機等購入補助金		個人	49	350,000
福祉政策課	社会福祉協議会事業費補助金	団体	1	64,329,904
	社会福祉協議会設立50周年記念事業費補助金	団体	1	500,000
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金※	個人	53	8,380,000
	住民税非課税世帯等臨時特別給付金※	個人	5,438	543,800,000
福祉課	更生保護女性会活動費補助金	団体	1	68,917
	保護司会尾張旭分区活動費補助金	団体	1	11,081
	民生委員児童委員協議会事業費補助金	団体	1	337,356
	遺族会活動費補助金	団体	1	130,106
	軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成金	個人	2	111,000
	障害者タクシー基本料金助成金	個人	446	2,063,600
	グループホーム事業費補助金	団体	11	2,772,305
	重症心身障害児・者短期入所利用支援事業費	団体	1	16,800
	障害者団体等活動費補助金	団体	1	60,000
	成年後見人等報酬費用助成金	個人	11	2,832,000
長寿課	地域シニアクラブ補助金	団体	18	504,200
	シニアクラブ連合会補助金	団体	1	100,000
	高齢者外出支援助成金	個人	4,447	13,796,320
	シルバー人材センター事業費補助金	団体	1	27,800,000

実 績 明 細 表

所管課	補助金等名	交付対象	件数	交付額 (円)
長寿課	移送サービス利用助成金	個人	198	2,940,270
	介護施設等整備事業費補助金	団体	2	26,430,000
	高齢者施設等整備事業費補助金	団体	2	6,934,000
	地域デイサービス事業補助金	団体	2	83,800
	成年後見人等報酬費用助成金	個人	6	1,513,000
健康課	地域医療連携推進事業補助金	団体	1	1,446,000
	在宅等訪問歯科診療補助金	団体	1	709,338
	市外滞在者予防接種費用助成金	個人	42	896,764
	子ども・妊婦等インフルエンザ予防接種費用助成金※	個人	491	1,677,000
	免疫消失者ワクチン再接種費用助成金	個人	1	37,840
	県外妊婦・乳児健診助成金	個人	53	1,932,079
	不妊治療費等補助金	個人	86	3,185,000
	禁煙治療費助成金	個人	13	118,000
	医療機関等事業継続支援金※	団体	157	17,600,000
こども未来課	出産特別給付金※	個人	45	4,500,000
保育課	新型コロナウイルス対策補助金※	団体	9	3,800,000
	民間保育所運営費補助金	団体	3	23,701,000
	特別保育事業費等補助金	団体	5	28,330,000
	保育対策総合支援事業費補助金	団体	2	2,204,000
	私立幼稚園教育振興事業費補助金	団体	4	1,143,000
	保育士等処遇改善臨時補助金(保育課)※	団体	12	3,284,300
	民間保育所・小規模保育所協力金※	団体	12	3,100,000
こども課	ひとり親世帯臨時特別給付金※	個人	587	16,440,000
	新型コロナウイルス対策補助金※	団体	2	1,475,450
	放課後児童支援員等処遇改善等事業補助金	団体	3	16,991,977
	子育て世帯生活支援特別給付金※	個人	779	59,100,000
	子育て世帯への臨時特別給付金※	個人	7,659	1,289,700,000
	保育士等処遇改善臨時補助金(こども課)※	団体	5	752,400
子育て相談課	幼児2人同乗用自転車購入費補助金	個人	11	322,400
都市計画課	民間木造住宅等耐震改修費補助金	個人	18	4,615,000
都市整備課	北原山土地区画整理組合補助金	団体	1	839,383,500
	保存樹等保全助成金	個人	28	92,500
下水道課	公共下水道事業会計補助金	団体	1	117,412,000
消防総務課	消防職員特殊資格取得助成金	個人	3	60,000
教育政策課	私立学校修学支援事業補助金	個人	496	8,127,000
学校教育課	修学旅行費等補助金※	団体	2	2,867,409
	学校教育活動継続支援事業交付金※	団体	12	20,250,000
生涯学習課	地域婦人団体連絡協議会活動費補助金	団体	1	391,000
	公民館等利用者協議会補助金	団体	9	570,000
文化スポーツ課	スポーツ協会活動費補助金	団体	1	1,776,680
	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(文化会館)※	団体	1	70,000
計			23,561	3,392,728,972
	うち新型コロナウイルス感染症対策関連		15,892	2,029,245,071
	うち上記以外		7,669	1,363,483,901

※新型コロナウイルス感染症対策関連

(再掲)

区分	種類	件数	交付額 (円)
団体に対する補助金等		66	1,406,214,059
	うち新型コロナウイルス感染症対策関連	16	102,780,662
	うち上記以外	50	1,303,433,397
個人に対する補助金等		33	21,738,198,514,913
	うち新型コロナウイルス感染症対策関連	8	15,054,926,464,409
	うち上記以外	25	6,684,60,050,504

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス

1 対策事業一覧

事業区分	主な事業	事業費（円）	臨時交付金※1 充当額
I 感染拡大の 防止 ～命を守る～	感染防止資機材の整備	34,619,858	19,243,000
	感染患者等利用施設の消毒作業	11,330,000	10,956,000
	新型コロナウイルスワクチン接種	727,359,788	0
	感染防止啓発	3,870,505	3,660,000
	感染拡大防止協力金	10,005,400	9,675,000
	民間保育所・小規模保育所協力金	3,100,000	2,998,000
	小計	790,285,551	46,532,000
II 生活雇用の 維持と事業の 継続 ～暮らしを支え、 守り切る～	在宅療養患者への生活支援	358,153	256,000
	住居確保給付金	11,203,800	0
	ひとり親世帯臨時特別給付金（市単独）	16,524,067	15,979,000
	保育園での紙おむつ回収	1,406,064	1,193,000
	子育て世帯生活支援特別給付金	64,162,177	0
	休日急病診療所運営費負担金（追加交付）	12,394,840	0
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	8,792,000	0
	子育て世帯への臨時特別給付金	1,296,099,817	0
	住民税非課税世帯等臨時特別給付金	547,037,502	0
	保育士等処遇改善臨時補助金	4,036,700	0
	出産特別給付金（繰越明許費）	4,504,818	4,416,000
	議場等音響設備改修（繰越明許費）	12,678,000	12,428,000
	尾張あさひ苑空調設備改修（繰越明許費）	23,800,000	23,331,000
	収入減少世帯の国保税減免（国保特会）	6,662,200	0
	傷病手当金（国保特会）	536,702	0
収入減少世帯の介護保険料減免（介護特会）	392,700	0	
	小計	2,010,589,540	57,603,000
III 日常生活・ 経済活動の 回復 ～暮らし・地域経 済を立て直す～	修学旅行等キャンセル料補助金	2,867,409	2,773,000
	修学旅行等借上げバスの増車	4,031,600	3,899,000
	医療機関等事業継続支援金	17,600,000	17,019,000
	小規模企業等補助金	34,058,311	32,934,000
	店舗等応援情報誌製作	4,977,500	4,813,000
	フレイル予防パンフレット製作	440,000	425,000
	民生委員児童委員訪問活動用資材配布	274,450	265,000
	イベントの感染症対策（検温テント設置等）	4,717,998	4,562,000
	コンビニ交付等PR映像製作	165,000	160,000
	子ども・妊婦等インフルエンザ予防接種費用助成金	17,437,900	16,863,000
	感染防止対策第三者認証飲食店協力金	17,600,000	17,019,000
	介護施設等整備事業費補助金	3,000,000	0
学校教育活動継続支援事業交付金	2,250,000	1,088,000	

感染症対策事業明細表

事業区分	主な事業	事業費（円）	臨時交付金※1 充当額
	学校教育活動継続支援事業交付金（繰越明許費）	18,000,000	8,825,000
	尾張あさひ苑利用促進事業費助成金（繰越明許費）	8,548,000	4,664,000
	保育園用務員業務委託（繰越明許費）	7,275,840	7,132,000
	健康の日事業感染症対策（繰越明許費）	2,671,900	2,619,000
	小計	145,915,908	125,060,000
IV 強靱な地域の構築 ～感染症に強い地域づくり～	地域の魅力商品PR	1,994,300	1,929,000
	家庭学習等の動画配信用資機材整備	5,112,580	4,487,000
	教員向け授業力向上研修	1,170,000	1,131,000
	文化会館の動画配信資機材整備	4,330,300	2,752,000
	公民館オンライン講座等資機材整備	7,397,241	7,152,000
	「ネットDE元気まる」スマートフォン対応	1,485,000	1,436,000
	テレワーク環境等の整備	5,236,207	5,063,000
	ごみ飛散防止資機材の整備	836,000	808,000
	地域掲示板の整備	536,800	519,000
	図書館児童コーナーの感染防止	189,200	183,000
	公共施設等の感染症対策	117,348,638	98,806,000
	「元気まる測定」リニューアル	19,988,573	19,329,000
	新商品開発チャレンジ事業者補助金	9,210,512	2,857,000
	旭色プロジェクト推進	3,985,300	3,854,000
	確定申告無料相談、市・県民税申告受付会場事前予約制導入	1,216,146	1,176,000
GIGAスクール構想1人1台端末前倒し整備（繰越明許費）	15,126,100	14,731,000	
	小計	195,162,897	166,213,000

2 総事業費及び財源内訳

(1) 全体分

コロナ対策 総事業費	財源内訳（円）				
	国庫支出金 (うち臨時交付金※1)	県支出金	地方債	その他※2	一般財源
3,141,953,896	3,074,500,834 (395,408,000)	4,327,000	0	18,093,500	45,032,562

(2) うち一般会計分

コロナ対策 総事業費	財源内訳（円）				
	国庫支出金 (うち臨時交付金※1)	県支出金	地方債	その他※2	一般財源
3,134,362,294	3,068,347,834 (395,408,000)	4,327,000	0	18,093,500	43,593,960

※1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

※2 地域福祉基金繰入金など

まちづくり応援寄附金事業別充当実績明細表

(単位:円)

使い道事業	令和3年度		令和3年度 まちづくり応援寄附金 からの充当額②	まちづくり応援基金 への積立額	令和3年度末 まちづくり応援基金 残高
	充当額 (①+②)	まちづくり応援基金 からの充当額①			
新型コロナウイルス対策を実施します。	2,593,500 (0)	0 (0)	2,593,500 (0)	0	0
吉賀池湿地、マメナシアイナシ自生地、エドヒガンザクラ等、貴重な自然環境を保全します。	2,000,000 (305,000)	1,085,000 (305,000)	915,000 (0)	0	0
尾張旭市の棒の手や円空仏等、文化と伝統を後世代へ継承します。	745,000 (0)	100,000 (0)	645,000 (0)	0	0
図書や楽器等を提供し、子どもたちの学習環境を充実します。	2,000,000 (460,000)	570,000 (460,000)	1,430,000 (0)	0	0
災害に強いまちづくりを推進します。	2,115,226 (1,455,226)	1,607,756 (1,417,756)	507,470 (37,470)	0	0
デジタルピアノ等の更新や保育施設整備等を実施し、保育環境を向上します。	2,237,744 (0)	1,075,244 (0)	1,162,500 (0)	0	0
尾張旭市最大のお祭りで、新たな子ども向けイベント等を実施します。	0 (0)	0 (0)	0 (0)	120,000	300,000
尾張あさひ苑の子ども向け備品の購入などを実施します。	1,020,000 (1,000,000)	1,000,000 (1,000,000)	20,000 (0)	0	0
尾張旭市制50周年記念事業を応援します。	382,000 (0)	382,000 (0)	0 (0)	0	0
「おいしい紅茶のまち」尾張旭市をPRします。	180,000 (0)	180,000 (0)	0 (0)	0	0
市長におまかせ	/	/	/	4,880,148	6,888,492
合 計	13,273,470 (3,220,226)	6,000,000 (3,182,756)	7,273,470 (37,470)	5,000,148	7,188,492
			12,273,618		

※令和3年度寄附金額と基金運用益積立金の合計

※ 表中の括弧書数値は、「市長におまかせ」からの充当額を内数として表示している。
 ※ まちづくり応援基金への積立額及び令和3年度末まちづくり応援基金残高には、まちづくり応援基金運用益を含んでいる。

